



慈善演奏會 チャリティー演奏会

「ありがとう台湾」 「がんばれ東日本」記念誌

2014年4月1日



主辦單位：日本高座日台交流の会、台灣高座台日交流協會

合辦單位：臺中市政府文化局

支援單位：公益財團法人交流協會



いつも新しい空を目指して。

ANA Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER 

国内線のお問合せ ☎ 0570-029-222 (全国一律料金) 国際線のお問合せ ☎ 0570-029-333 (全国一律料金)

www.ana.co.jp



【企劃宗旨】

2013年5月9日，藉由各位的協助於日本的座間市立市民文化會館，
盛大召開「台灣高座會留日70周年歡迎大會」。
那時有產生剩餘的公積金，經過幾番慎討後的結果，將其做出適當的處理
以驚人的迅速從悲苦中恢復的受災戶爲中心，藉由音樂來表達。
2011年3月11日東日本大震災時，支援首居世界第一的台灣感謝之意，是本企劃的由來。
將此提議傳達給台灣高座會時不僅僅得到高度的贊同，
更希望能將這樣激勵人心的好訊息傳給第二故鄉的日本。
這次成立二個執行委員會，聯合舉行慈善演奏會。
日本方面是東日本大震災3週年，對於支援世界第一的台灣表達謝意「ありがとう台湾」
台灣方面是對東日本受災地送出聲援「がんばれ東日本」
透過音樂由青少年與成人合作的演奏會。

【企画趣旨】

2013年5月9日、日本の座間市立市民文化会館において、
「台灣高座会留日70周年歓迎大会」を皆様のご協力を頂き盛大に開催致しました。
その際、若干の剰余金が生じ、その適切な処理の検討を重ねた結果、
2011年3月11日の東日本大震災に当たり世界一の支援をしてくれた台湾に、
被災の悲しみから見事に立ち上がった人達を中心に、
音楽を通じて感謝の意を伝えようという企画が浮上致しました。
その意向を台湾高座会に伝えた所、趣旨に大賛成だが自分達はそれを受けるだけでなく、
第二の故郷である日本に、さらなる激励のメッセージを送りたいという事になり、
この度、二つの実行委員会を結成し、
合同でチャリティー演奏会を開催させて頂く事になりました。
日本側は東日本大震災3周年に当たり世界一の支援をしてくれた台湾に感謝
「ありがとう台湾」
台湾側は東日本の被災地にさらなる激励のエールを送る
「がんばれ東日本」
音楽を通じて若者達と大人達のコラボ演奏会を開催致します。

日本「ありがとう台湾」 実行委員会			
執行委員長：石川 公弘		日本高座日台交流の会 会長	
執行副委員長：岩本 武夫		東工株式会社 代表取締役	
事務局長：橋本 理吉		橋本電気工事株式会社 取締役会長	
臺灣「がんばれ東日本」 執行委員會			
執行委員長：李 雪峰		台灣高座台日交流協會 理事長	
副執行委員長：何 春樹		台灣高座台日交流協會 副理事長	
副執行委員長：陳 英群		台灣高座台日交流協會 副理事長	
秘書長：謝 清松		台灣高座台日交流協會 秘書長	

日 本		臺 灣	
主宰団体	「ありがとう台湾」 「がんばれ東日本」 チャリティー演奏会実行委員会	主辦單位	「ありがとう台湾」 「がんばれ東日本」 慈善演奏會執行委員會
構成団体	日本高座日台交流の会 台湾高座台日交流協会	構成單位	日本高座日台交流之會 台灣高座台日交流協會
協力団体	台湾協会/東京台湾の会/早稲田大学 台湾校友会/慶応大学台湾三田会/ 台湾歌壇/奇美集団/三普旅遊企業/ 日台稲門会/台北稲門会/台湾日本人会/ 日華親善協会/神奈川県日華議員連盟	協力單位	台灣協會/東京台灣之會/早稻田大學 台灣校友會/慶應大學台灣三田會/ 台灣歌壇/奇美集團/三普旅遊企業/ 日台稲門會/台北稲門會/台灣日本人會/ 日華親善協會/神奈川県日華議員聯盟
後援団体	台中市政府/交流協会/台北駐日経済 文化代表処/亜東関係協会/福島県/ 岩手県/宮城県/青森県/神奈川県	支援單位	臺中市政府/交流協會/台北駐日經濟 文化代表處/亞東關係協會/福島縣/ 岩手縣/宮城縣/青森縣/神奈川縣
主 持 人 (司 会 者) : 一青 妙		散文作家、舞台女演員 (ひととたえ)	
音楽製作 (音楽プロデューサー) : 古川 精一		歌劇院歌手 (原德國埃森市立歌劇院 專屬歌手)	
企劃製作 (企画プロデューサー) : 檀上 典子		亞細亞智慧財產保護股份有限公司 總經理	

日 本		臺 灣	
副委員長 (順不同)		副委員長 台灣高座台日交流協會	
岩本 久人	福島県双葉町議会 副議長	新海區會長	陳 英群
吉野 稜威雄	元平塚市長	台北副會長	方 錫義
笠間 新一郎	綾瀬市農業委員	台北副會長	宋 灯山
高橋 富蔵	大和市議会 元議長	桃園區會長	簡 士性
井上 貴雄	有限会社三富代表取締役	楊梅區會長	詹 献煌
益田 駿	元神奈川県議会 副議長	新竹區會長	鄭 文雄
藤代 耕一	元横浜市議会 議長	苗栗區會長	邱 仕才
真鍋 藤正	真鍋税務会計事務所 所長	彰化區會長	吳 則彬
菊池 鎮夫	F Mやまと 局長	雲林區會長	鐘 金盆
西田 剛幸	ジョイフェスト(株)代表取締役	嘉義區會長	楊 徳宗
駒形 光祥	大和市全国県人会連合会 会長	新化區會長	羅 安國
北村 友雄	元台北稲門会 会長	新營區會長	黃 玉蘭
栗山 威郎	李登輝友之会神奈川県支部 局長	台南區會長	陳 等村
藤代 優也	神奈川県議会 議員	高雄區會長	陳 達見
芥川 薫	座間市議会 議員	宜蘭區會長	林 燦桐
池本 好伸	元全日空台北支店長	常務監事	林 天壽
鈴木 義範	座間市教育委員		
増田 和夫	(株)GLART取締役	顧問	黄 茂己
政森 信之	社団法人大和法人会 会長	顧問	蔡 焜燦 李登輝民主協會理事長
柚原 正敬	日本李登輝友之会事務局長		
青木 敦子	書道家		
四海 孝志	(有)四海設計代表取締役		
顧問	呉 正男 横浜華銀前理事長		
顧問	上條 成弘 トップライングループ 会長		

【聯誼大會・午餐會（昼食会）】

日 期：2014年4月1日 星期二（火曜日）

時 間：11：00～14：30

地 點：臺中市崇德五路345號 新天地餐廳 北區店

「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」慈善演奏會（チャリティー演奏会）

日 期：2014年4月1日 星期二（火曜日）

開 場：19：00

開 演：19：30～21：30

地 點：臺中市中山堂（臺中市北區學士路98號）

主持人（司会者）一青 妙（ひとと たえ）

☆☆☆ 演奏會 開幕・致辭（ご挨拶） ☆☆☆

石川 公弘

日本高座日台交流之會 會長

「ありがとう台湾」慈善演奏會 執行委員長

☆☆☆ 演奏會 第一部 開演 ☆☆☆

☆☆☆ 中場休息（休憩） ☆☆☆

☆☆☆ 演奏會 第二部 致辭（ご挨拶） ☆☆☆

李 雪峰

台灣高座台日交流協會 理事長

「がんばれ東日本」慈善演奏會 執行委員長

☆☆☆ 演奏會 第二部 開演 ☆☆☆

☆☆☆ 演奏會 謝禮致辭（お礼の言葉） ☆☆☆

岩本 久人

福島縣雙葉町議會 副議長

☆☆☆ 演奏會 閉幕致辭（閉会の言葉） ☆☆☆

何 春樹

台灣高座台日交流協會 副理事長

「がんばれ東日本」慈善演奏會 執行副委員長



台灣心 高座情

台灣高座會留日70周年歡迎大會 (2013年5月9日)
台湾高座会留日70周年歓迎大会 (2013年5月9日) の様子



頒贈感謝狀
感謝狀贈呈



高座日台交流之會 石川 公弘 會長的過程報告
高座日台交流の会 石川 公弘 会長による経過報告



右起 平沼 赳夫 衆議院議員與台灣高座台日交流協會
李雪峰 理事長、何春樹 副理事長
右から 平沼 赳夫 衆議院議員と台灣高座台日交流協會
李雪峰 理事長、何春樹 副理事長



諾貝爾化學獎得主 根岸 英一 博士的獨唱
ノーベル化学賞受賞者 根岸 英一 博士の独唱



賀 辭

祝 辭





賀 辭

台灣高座台日交流協會 理事長 李 雪峰

本次台灣與日本高座會於2014年於臺中市中山堂舉辦「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會。企劃本次演奏會的緣由，2013年5月9日於日本座間市舉辦的「台灣高座會留日70周年歡迎大會」所剩餘之公積金，經過縝密討論的結果，日本高座會提出2011年3月11日東日本發生前所未有的大地震時，對於比誰都痛心即刻支援日本首居全球第一的國家“台灣”，「高座日台交流之會」代表日本國民，正逢三周年時期構思出以遭遇悲慘事件而重新振作起來的災民們為主，透過音樂傳達感謝之意的「感謝台灣」演奏會之企劃，並將此想法傳達給台灣高座會。如此一來本會也以「加油東日本」演奏會再度傳送激勵的能量。再將每年慣例的秋季台灣高座會第26屆聯誼大會提前當作演奏會的前哨。於是促成了此次日本高座會「感謝台灣」與台灣高座會「加油東日本」合辦慈善演奏會之活動。

追朔至70年前，二次大戰戰禍中在高座海軍工廠為海軍戰鬥機生產投注了性命的8400餘人台灣少年工所編織的「高座之情」為根底締結出「心中的祖國」「第二故鄉」的羈絆，建立出台日間的深交和互助關係。這是台灣高座會誠摯的心聲。

最後，在衷心敬祝演出者的諾貝爾化學獎得主的根岸英一博士、歌劇唱將古川精一先生、MJC合唱團、津輕三味線、國立台歡師範大學音樂系、楊艾琳系主任所率領的合唱團、以及帶領中壢青少年管弦樂團的指揮—山路讓先生、協贊和提供支援的各團體事業蓬勃發展，同時也祝前來參加演奏會的國內外觀眾事事順心。期望台日兩國繁榮興盛與更深的交流。感恩合十。

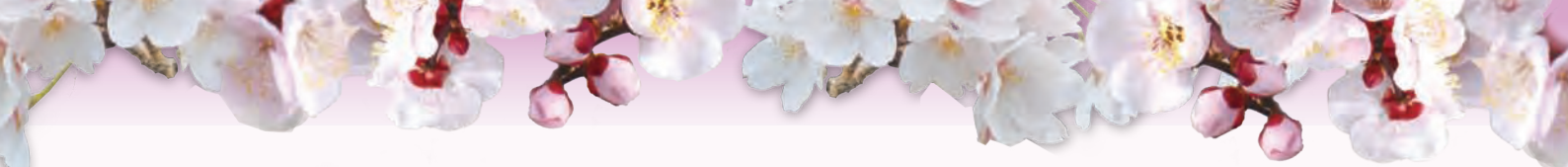
祝 辭

台灣高座台日交流協會 理事長 李 雪峰

この度、日本と台湾の高座会が2014年4月1日、台中市中山堂にて「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会を開催するに至った経緯は、先の2013年5月9日、日本の座間市で開催した「台湾高座会留日70周年歓迎大会」で発生した若干の余剰金の適切な使い道を検討した際、高座日台交流の会から2011年3月11日に東日本が未曾有の大震災に遭遇した時、誰よりも心を痛み世界一の支援を一早くしてくれた台湾の皆様に対し、「高座日台交流の会」が日本国民を代表し、改めて三周年を期に罹災の悲しみから見事に立ち上がった人達を中心に音楽を通じて感謝の意を伝える「ありがとう台湾」演奏会を行いたい案の浮上が、台湾高座台日交流協会に伝わり、ならば本会も「がんばれ東日本」に更なるエールの発声に、恒例の秋季台湾高座会第26届聯誼大会を前倒しに挙行、演奏会の前哨として、日本高座会は「ありがとう台湾」台湾高座会は「がんばれ東日本」の共同演奏会で、罹災地東日本の早日復興を念じる本会の開催となりました。

今を遡る70周年余年前の大戦渦中に「高座海軍工廠」等で海軍機生産に命を賭した8400余名の台湾年少工が紡いだ「高座の情」を糧に「心の祖国」「第二の故郷」の絆を結び、日台親善の深交と互助を築いて参りました。台湾高座会の誠実なる心の声であります。

末筆に、出演者の、ノーベル化学賞の根岸英一博士、オペラ歌手の古川精一様、MJCアンサンブル、津輕三味線、司会者の一青妙様、国立台湾師範大学音楽学部、楊艾琳部長引率のコーラス団、中壢青少年管弦楽団引率の指揮者、山路讓様、協賛、支援団体の皆様方の益々の御発展を、衷心より祈念すると共に御礼申し上げ、演奏会の盛会を希うと共に御在席の国内外観衆の皆様方の御多幸を祈念致して、日台両国の彌榮と更なる深交を願って本日の挨拶とさせていただきます。 合掌



關於這次「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會

執行委員長 石川 公弘
事務局長 橋本 理吉

「形同姊妹の友好日台絶佳關係」

承蒙各位，去年5月9日舉辦的台灣高座會留日70周年歡迎大會圓滿成功。從中以獲得了許多善意的感想。其中，舞台女演員一青妙女士所記之文更是讓我深深的同感。文中寫道：「正因有台灣高座會這樣不斷交流，才能有如今的台日關係。因為自己家中也是兩姊妹，所以覺得這關係就有如姊妹一樣，相互扶持。這次的日本大震災，台灣就好像變成了姊妹，幫了困境中的日本。而在先前的台中地震則是日本成為姊妹，立刻就派出了救援隊。」

親睦不忘禮

讀著一青妙女士的台日如同姊妹這篇文章，我想到「親睦而不忘禮」這麼一句話。在東北大地震給了我們最多援助的台灣，對他們我們是否有將應行的禮數盡了呢？從台灣捐入的款項，只透過紅十字或大使館等公機關的部分也有200億日圓。雖然單這樣就已經是世界最多的了，但其他還有如台灣慈濟會在震災剛發生之後，直接深入災區親手交給每戶災民約每帖五萬日圓的救濟金，總金額也有不下85億日圓。應要對台灣盡的禮節，所想到的方式便是舉行這次「感謝台灣慈善演奏會」。

與台灣高座會共同舉辦「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會

我們將台灣高座會歡迎大會執行委員會改為「感謝台灣慈善演奏會執行委員會」後，立即聯絡台灣高座會所得的答覆是：「非常贊成，我們也為第二故鄉的日本寄予復興的期望，想協助舉辦加油東日本慈善演奏會」。如此一來，「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會執行委員會即誕生。

最後是台日之老中青少大家一同的復興之歌「花兒綻放」大合唱

此部分也將由兩位諾貝爾化學獎得主來協助。分別為日本的根岸英一博士與台灣之光李遠哲博士。兩方的音樂界也會由此領域中最頂尖的人士來協助。在演奏會的最後，由兩位博士與全場台日老中青少聯合起來的「花兒綻放」大合唱。這必定將成為名流台日交流史上的華麗盛會。敬請期待。



「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会に当たって

実行委員長 石川 公弘
事務局長 橋本 理吉

「仲の良い姉妹のように素晴らしい日台関係」

昨年5月9日に開催された台湾高座会留日70周年歓迎大会は、お蔭様で大成功でした。多くの好意的な感想をいただきましたが、その中で、舞台女優・一青妙（ひととえ）さんの文章に、強い共感を覚えました。一青妙さんは、「台湾高座会のような交流の積み重ねがあって、今日の日台関係がある。自分が二人姉妹であるせいか、私は日台関係をお互いに助け合う姉妹のような関係と思う。今回の東日本大震災では、台湾が姉となり苦難の中にある日本を助けた。その前の台中地震では、日本が姉になり、真っ先に救援隊を送ってくれた」と。

親しき仲にも礼儀あり

一青妙さんの日台姉妹論を読みながら、私は「親しき仲にも礼儀あり」という言葉を思い出していました。東日本大震災に当たり世界一の支援をしてくれた台湾に、私たちの日本は十分な礼節を尽くしたでしょうか。台湾からの災害支援金は、赤十字や大使館など公的機関を通じてのものだけで200億、それだけでも世界一ですが、その他に台湾の仏教・慈済会は、震災直後、直接被災地へ入り、一世帯当たり平均5万円を手渡し、その額85億円に上るのです。台湾に礼節を尽くす。そこで思いついたのが、「ありがとう台湾チャリティー演奏会」の開催でした。

台湾高座会と共催する「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会

私たちは、台湾高座会歓迎大会実行委員会を、「ありがとう台湾チャリティー演奏会実行委員会」に改組し、直ちに台湾高座会へ打診すると、「大賛成だが、自分たちも、第二の故郷である日本の復興に期待し、がんばれ東日本チャリティー演奏会で協力したい」と申し出てくれました。そこで「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会実行委員会が発足しました。

最後は日台・老壮青少による復興の歌「花は咲く」の大合唱

この動きを、二人のノーベル化学賞受賞者がサポートしてくれるのです。日本の根岸英一博士と台湾が誇るノーベル賞受賞者・李遠哲博士です。両国の音楽界も最高レベルの人材で協力してくれます。演奏会の後には、両博士を含めた、日台・老壮青少による復興の歌・「花は咲く」の大合唱です。必ずや日台交流の歴史に残る、素晴らしい演奏会になるでしょう。ご期待下さい。



賀 辭

前台灣總統 李 登輝

祝賀今天「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會的開演。

今天這場演奏會，是由日本高座日台交流之會與台灣高座台日交流協會共同舉辦，對於各位竭盡心力促成此事，謹由衷表達敬意。

2011年3月11日午後新聞播出的日本慘狀，迄今都難以忘懷。

當時我立刻執筆，連夜致函問候日本諸位。災情報導接踵而至，令人憶及台灣1999年發生的921大地震，同時想到日本災民的不安、焦慮與悲傷，內心宛如刀割般的痛楚。

而且，面對大自然的凶猛威力，災民絕不向命運低頭，猶記我在信裡寫下：「請打起精神！請鼓起信心與勇氣！」

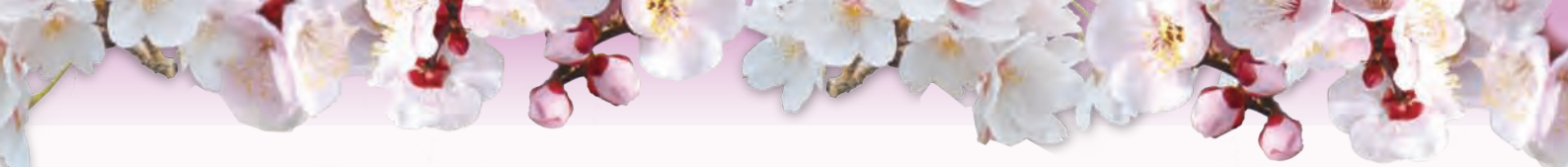
日本災民展現出守法循紀的舉止和奮不顧身的犧牲小我，正是所謂的武士道精神。雖然，日本現在已經不太使用「武士道」這個辭彙，但這是武士精神尚存的明證，而且還受到世人的讚賞。

另方面，一聽到日本發生地震的消息，台灣人內心感傷，視痛猶己，從而毫不吝惜提供物質和精神上的援助，我以身為台灣人的一份子而感到榮耀。眾所週知，很多台灣人向日本遞懷送暖，結果造就了全球唯一超過200億日圓的善款。

戰時年甫青澀即往赴日本內地、投入戰機生產行列的高座會諸位，以及支持高座會的日本諸位，雖然終戰已近七十年，雙方的交流顯然沒有淡化，這就是日本人與台灣人的情誼如此緊密的基礎。

今天的慈善演奏會，我想是日本對台灣表達「感謝台灣」的心意，以及台灣向日本傳達「加油東日本」，進而彼此聲援互勉的盛會，本人衷心期盼今天象徵台日情誼的演奏會圓滿盛大。





祝 辞

元台湾総統 李 登輝

本日は「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会の開催おめでとうございます。

このチャリティー演奏会は日本高座日台交流の会と台湾高座台日交流協会の皆さんが主体となって本日の開催にこぎつけられたとのこと、皆様のご尽力に心より敬意を表します。

2011年3月11日、午後のニュースに映しだされた日本の惨状は、今でも忘れることは出来ません。

私は早速ペンをとり、その夜のうちに日本の皆さんへ向けたメッセージを発信しました。次々報道される災害状況は、1999年に台湾で発生した921大地震を思い出させると同時に、被災された皆様の不安や焦り、悲しみなどを思い、私は刃物で切り裂かれるような心の痛みを感じたのです。

そして、大自然の猛威を前に、決して運命だとあきらめることなく、「元気を出してください！ 自信と勇気を奮い起こしてください！」と綴ったのを覚えております。

被災された日本の人々が見せた節度ある行動や献身的な自己犠牲は、まさに武士道精神そのものでありました。武士道という言葉自体はいまの日本ではあまり使われなくなっていたとしても、その精神が決して失われていなかった証左です。そして、それを世界中の人々が賞賛したのです。

その一方で、日本での震災発生の一報に接した台湾の人々が、我がことのように心を痛み、物心両面での支援を惜しまなかったことを、私は台湾人の一人として誇りに感じております。台湾の多くの人々が日本に思いを寄せた結果、全世界でも類をみない200億円を超える義援金となったことは皆さんご承知の通りです。

こうした日本と台湾の人々の密接な絆の礎には、戦時中、まだ幼さを残す年頃に日本内地へ渡り、戦闘機の製造に従事した高座会の皆さん、そしてそれを支えた日本の皆さんの存在と、戦後70年近く経っても色褪せることのない交流があったことは疑いがありません。

本日のチャリティー演奏会は、日本から台湾へ「ありがとう台湾」という感謝の気持ちを、そして、台湾から日本へ「がんばれ東日本」という更なるエールを相互に贈りあう会になるとうかがっております。日本と台湾の絆を象徴するような本日の演奏会が盛会となりますことを心よりお祈り申し上げます。



賀 辭

臺中市長 胡 志強

台灣高座台日交流協會與高座日台交流之會，長達20年致力於雙方交流，會長李雪峰先生去年接受日本政府授予「旭日小綬章」獲得極高的評價。這次「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會能在臺中盛大舉行，由衷地感到喜悅。

音樂，可以陶冶心性，薰染氣質；音樂，也是療傷止痛的良方，可以慰藉心靈，鼓舞人生。藉由本次的演奏會，可加強臺灣與日本的友好親善關係。

期待再次透過悠揚動人的樂音，用音樂與熱情交織出關懷與行動，讓社會充滿溫馨與祥和。謹致上最誠摯的敬意，祝福演奏會演出圓滿成功，並祝福大家身體健康、萬事如意！



祝 辭

台中市長 胡 志強

台湾高座台日交流協会と高座日台交流の会は、20年以上に渡り日台の交流に尽力された功績に対し、昨年、李雪峰氏に日本政府から「旭日小綬章」が授与された事で高い評価を受けました。「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会が、台中で盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

音楽というものは人間形成を向上させ気質を高めるものです。さらに心の傷を癒し人生を豊かにしてくれます。今回の演奏会は日台の友好親善の絆の強化に繋がるものと思います。

美しい感動的な音楽を通じて平和な社会の構成となります事を祈念し、演奏会のご成功をお祈り申し上げますと共に、ご参加の皆様の、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。





賀 辭

亞東關係協會 會長 李 嘉進

今天欣逢 貴協會第26屆聯誼大會，本人謹代表亞東關係協會向各位申致由衷賀忱，並向專程遠道來華參加聯誼大會的日本貴賓，表達誠摯歡迎之意。貴協會長年來在李理事長、謝秘書長及全體會員的共同努力下，每年與日本姐妹會「日本高座日台交流之會」進行互訪並舉辦聯誼活動，對增進兩國民間友好交流貢獻良多，至深感佩。

本人於2013年5月銜命擔任亞東關係協會會長，負責對日事務，深感責任重大，所幸在台日各界大力協助下，去年順利簽署「台日電子商務合作協議」、「藥物法規合作框架協議」、「鐵路交流及合作備忘錄」、「金融監理合作備忘錄」等6項協定。

在觀光交流方面，去年台日雙方人員往來達370萬人次，創下歷史新高。在經貿交流方面，去年台日雙邊貿易總額達624億美元，日本是我國第二大貿易夥伴及外資與技術之重要來源，我國則是日本第五大貿易夥伴。台日兩國互為重要鄰邦，雙方各項交流頻繁而且密切，在雙方深厚情誼之基礎上，相互友好關係不斷增進，近年來獲得長足進展，目前台日關係可謂處於40多年來最佳時期。

未來盼在台日既有良好基礎上，賡續推動及擴大雙方在經貿、文化、教育、觀光、體育及科技等領域之合作，還望 貴協會及日本友人續予指導及支持。

最後，敬祝 貴協會第26屆聯誼大會圓滿成功，各位會員及日方與會佳賓，身體健康、萬事如意。

祝 辭

亞東關係協會 會長 李 嘉進

本日、貴協会「第26屆聯誼大會」にあたり亜東関係協会を代表し謹んで、各位様に祝辞を申し上げます。又、聯誼大會へご参加された日本の皆様を衷心より歓迎いたします。

貴協会は永年、李理事長、謝秘書長及び全会員の協力の下、毎年日本の姉妹会と相互訪問による聯誼活動を継続されました。それは両国の友好な親善交流の増進に多大な貢献となっております。

この度311東日本大地震における我が国からの救済への感謝、さらに「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会の開催にあたり深い意義があるものと謹んで感謝申し上げます。

私は2013年5月、亜東関係協会会長に就任し、対日業務に大きな責任を感じております。幸い台日各界のご協力を得、去年は「台日電子商務合作協議」「藥物法規合作框架協議」「鐵路交流及合作備忘錄」「金融監理合作備忘錄」など6項の協定の調印を致しました。

観光方面では去年台日双方の往来は370万人を超過し、これまでの最新記録を達成致しました。経済貿易方面では去年台日双方貿易総額624億米ドルに達し、日本は我が国の第二位の貿易パートナーとなり、さらに外貿と技術では重要な源となっております。日本は台日両国において最も重要な隣国であります。

双方の頻繁な交流は情誼を基礎に、この40年来で最高の時期であると思います。これからの台日が築かれた良好の基礎の上に貴協会及び日本の皆様の御指導とご支援で、さらになる経済貿易、文化、教育、観光、体育、科学などが発展する事を願っております。

最後に貴協会第26屆聯誼大會のご成功と各位会員の皆様、日本からご参加頂いた皆様方の御多幸を心からお祈り申し上げます。



致「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會

公益財団法人日本交流協會台北事務所 代表 樽井 澄夫

在「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會開演之際，謹此獻上祝賀之意。據聞這場演奏會是爲了擴大發展台灣高座會留日70周年歡迎大會之成果，在各位的期望下決定舉辦的，相信這是高座會情誼深厚、以及對日台親善的殷切期盼所展現的成果。

誠如各位所知，台灣對於日本，不僅是在經濟・貿易、觀光、文化等各個領域來往密切，且是心與心相連、極爲重要的夥伴。東日本大地震發生之際，對於來自台灣朋友滿懷友誼且超越往例的協助，我們無論如何感謝都感謝不盡，這正可謂是日台之間心與心相連的象徵。

這次的「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會，想必將成爲在日台關係深厚的歷史中綻放光芒的精彩活動之一。相信透過這場演奏會，日台之間心與心深層相通的歌聲，將從位於台灣中心的台中傳遍全台灣。此外，來自福島縣的MJC合唱團也將來台獻唱，福島也是我的故鄉，深切盼望藉此機會，讓台灣朋友們聽見東北堅強重建的歌聲，也讓東北兒童們直接感受到台灣朋友的愛心與日台之間深厚的友誼。

最後，祝福這次的演奏會圓滿成功，也祝福策劃此精彩演奏會的高座日台交流之會及台灣高座台日交流協會的各位身體健康、並祈望日台關係日益發展。

「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会に寄せて

公益財団法人日本交流協會台北事務所 代表 樽井 澄夫

この度は、「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会の開催、誠にありがとうございます。このチャリティー演奏会は、台湾高座会留日70周年歓迎大会の成果をより大きく発展させたいとの皆さまのご意志から開催が決定したと伺っております。これは高座会の絆の強さ、また日台親善を願う熱い気持ちの賜物と存じます。

皆さまご承知のとおり、日本にとって台湾は、経済・貿易、観光、文化等の各分野において活発で緊密な往来があるのみならず、心と心が繋がった極めて重要なパートナーです。東日本大震災時、そしてその後の台湾の皆様からの友情溢れる破格のご支援はどれほど感謝しても感謝し切れないものであり、正に日台の心の繋がりの象徴と言えます。

今回開催される「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会も、日台の深い繋がりのある歴史において光を放つ素晴らしいイベントの一つとなることでしょう。今回の演奏会を通じて台湾の中部に位置する台中から、日台の一層の心の繋がりの歌声が、台湾全土に対し広く伝わることになると確信しております。また今回は福島県からMJCアンサンブルが來台、歌声を披露すると伺っております。福島は私の故郷でもあります。この機会に、台湾の皆さまに力強く復興する東北の歌声が、そして東北の子供たちに台湾の皆さまの温かい心と日台の絆が直に届きますよう、願ってやみません。

今回の演奏会のご成功、並びにこの素晴らしい演奏会を企画された高座日台交流の会と台湾高座台日交流協會の皆様のご健勝と日台関係のさらなる発展を祈念して、私のお祝いのご挨拶とさせていただきます。



賀 辭

經濟再生擔當大臣・衆議院議員 甘利 明

對此次象徵緊密聯繫台日民間關係的活動，由衷地獻上讚予和感謝。同時我也再次感謝台灣各位在三年前當日本遭逢前所未有的災害時，比任何人都更加表示痛心並給予了最多的援助。

在我的選區裡面，現還保有大戰期間台灣與日本青年們共渡甘苦患難時光的台日關係象徵之一的高座海軍工廠。座間市與海老市之間，以及大和市都還留有台日青年工人的宿舍。以製作飛機兼備勞動與學問而開工的高座工廠，隨戰況的惡化工作負擔也跟著加劇。在那樣艱辛的環境下台日的學徒們依舊培養出情感，結下深厚的友誼。

而當時擔任舍監的，便是我的後援會長，也就是擔任這次活動的日方執行委員長—大和市議會議長石川公弘的父親。因為這樣的緣分，才有機會和李雪峰會長等台灣高座會會員們有深入的往來。台灣人非常的喜歡日本而日本人亦相當喜歡台灣，這是以前到現在都不變的心情。

身為此次有著日方對於台灣的感謝而台灣方面也稍來對二次災區的激勵與鼓勵的話這樣別具意義的慈善演奏會，身為關係著之一實是喜不勝收。期望這次演奏會能再更加的促成台日的連結，在此謹表慰問。

祝 辭

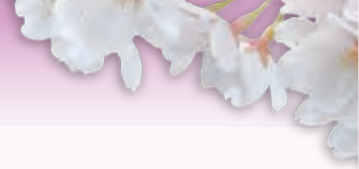
經濟再生担当大臣・衆議院議員 甘利 明

日台の民間レベルの絆の強さを象徴する今回の催しに、心からなる賛同と感謝を申し上げますと共に、三年前に日本が未曾有の災害に遭遇した時、誰よりも心を痛め、世界一の支援をしてくれた台湾の皆様に対し、日本国民を代表し、改めて感謝を申し上げます。

わが選挙区には、今日の日台の絆の一つになっている戦時中の日台少年工の苦楽を共にした高座海軍工場がありました。座間市と海老名市の間に工場が、そして大和市には日台少年工たちの寄宿舍がありました。戦闘機を作る労働と学問との両立でスタートした高座工場は、戦況の悪化と共に労働に特化していきました。日台両国の少年工たちは、つらい苦しい戦争下の状況の中でも友情をはぐくみ、絆を強めていきました。

少年工たちが集う寄宿舍の舍監をしていたのが、私の後援会長であり、今回の日本側実行委員長である石川公弘元大和市議會議長の父上でありました。そんなご縁を頂き、李雪峰会長をはじめ、台湾高座会会員の皆様とも親交を深めてまいりました。台湾の人々は日本が大好きで日本の人々も台湾が大好きです。昔も今も変わらぬ心情です。

この度、日本側からは台湾に感謝し、台湾側からは再度被災地に激励を送る双方の意味を込めたチャリティー演奏会が開催されることになり、関係者の一人として喜びに堪えません。今回の催しが更なる日台の絆となりますことを祈念し、ご挨拶と致します。



賀 辭

復興大臣・衆議院議員 根本 匠

恭祝這次「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會的舉行。

東北大地震當中，受到了台灣特別的援助、聲援，藉此機會由衷的表達感謝之意。此外，在向企劃此次慈善演奏會，欲藉音樂的演奏來傳達感謝之意而盡心盡力的各方的關係者表示敬意的同時；不單單只是收下從災區來的回謝，而又再度向災區發送激勵鼓舞信息的台灣，對此也深深致上感謝。

由於東北大地震的關係我們失去了許多。可是引以為契也有了機會能強化與台灣的互助合作，所以不全然都是只有失去。

從今以後也將珍惜與台灣的這份情誼，將大家溫暖的協助、聲援捧於心中，並更加著力於加快災後的重建。

祈望關係人員各位越發地發達，和災區與台灣之間友好關係更加向前。



祝 辭

復興大臣・衆議院議員 根本 匠

「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会の開催につきまして、お祝い申し上げます。

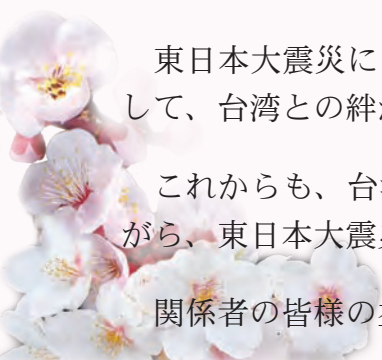
東日本大震災において、台湾から格別のご支援・ご声援をいただきました。この場をお借りし、改めて衷心より御礼申し上げます。

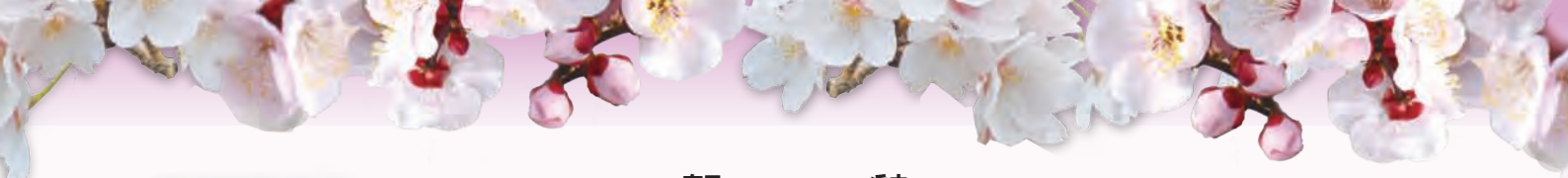
また、このような台湾からの支援に対して、音楽を通じて感謝の意を伝えようと、チャリティー演奏会を企画され、本日の開催にご尽力された関係者の皆様方に敬意を表しますとともに、被災地からの感謝の意を受け取るだけでなく、復興に向けて、台湾から更なる激励のメッセージをお送りいただけますこと、重ねて御礼申し上げます。

東日本大震災によって、私たちは多くのものを失いました。しかしながら、震災を契機として、台湾との絆がより一層深化するなど、失ったものばかりではありません。

これからも、台湾との絆を大切にし、台湾からのあたたかいご支援、ご声援を胸に抱きながら、東日本大震災からの復興の加速化に努めて参る所存です。

関係者の皆様の益々のご健勝と、被災地と台湾との更なる友好をお祈り申し上げます。





賀 辭

公益財団法人交流協會 理事長 今井 正



對於今日盛大舉辦的「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會，我要表示由衷的祝賀之意。

讓日本受到前所未有災害的東日本大地震發生至今已滿三年，目前受災區的狀況尚未恢復到地震前的模樣，但仍然持續穩健的重建復興當中。三年前的大地震，不僅讓東北地區受到災害，更使得全日本如同失去方向般陷入愁雲慘霧中。我當時身為日本交流協會台北事務所的代表在台北任職，看到台灣朋友們的救援隊、救援物資、大筆的援助金、加油打氣的留言等，以各種的方式來表達對日本的支援，讓我深為感動。我們得到的不只是物資和金錢上的幫助，同時也從台灣朋友們得到友情的力量。

此次執行委員會的主要成員高座日台交流之會是從太平洋戰爭開始，由在日本的台灣青年和日本的青年所組成的交流組織。去年歡慶迎接留日70周年的盛會圓滿成功，證明了日本和台灣之間存在深厚的情誼，也再次確認各位的熱誠仍然絲毫未減，讓我甚感欣喜。

此次的台灣慈善演奏會，是向持續保持友好的台灣朋友們表示感謝，若將這份友情傳遞到東北受災區化作繼續向前的力量，那會是更令人無比喜悅的事。

最後，預祝今日的演奏會能順利成功，也期許日台間的交流可以更加興盛，謝謝。



祝 辭

公益財団法人交流協會 理事長 今井 正

この度は、「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会が盛大に開催される運びとなりましたこと、心よりお祝い申し上げます。

未曾有の被害を出した東日本大震災より三年が過ぎまして、現地の状況はまだまだ地震前とは比べものにならないものの、日々落ち着きを取り戻しつつあります。三年前の大震災では、東北地方のみならず、日本全体が行き場を失ったように暗く沈んでいました。当時、私は交流協会台北事務所代表として台北に赴任しておりましたが、台湾の方々が、救援隊、救援物資、多額の義援金、励ましのお便り等様々な形で日本を応援して下さい、魂が震えるほど感動致しておりました。私どもは、物資やお金のみならず、友情というパワーの源を、台湾の方々から戴いたのです。

本実行委員会を中心メンバーである高座日台交流の会は、太平洋戦争さなか、日本の為に若い友情を捧げてくれた台湾青年達との絆の会であります。昨年は留日70周年歓迎大会が大成功を収め、日本と台湾の長きに亘る絆の強さ、未だ色褪せない皆様の心の熱さを再確認できたものと伺っており、私も大変嬉しく思っています。

この度の台湾チャリティー演奏会が、友情を持ち続けてくれている台湾の皆さんへのお礼と、また、その友情を糧として更に前へ進もうとしている東北被災地の皆さんへのエールとなりますならば、これ程喜ばしいことはございません。

最後に、本日の演奏会の大成功と、日台交流が益々盛んになりますことをお祈り致しまして、私のお祝いの言葉に代えさせて戴きます。



「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」慈善演奏會賀文

台北駐日經濟文化代表處 代表 沈 斯淳

台灣與日本是亞洲緊鄰，共享共民主、自由、人權、法治等價值，歷史淵源深厚，1972年以來，雙方在經濟、貿易、文化、觀光等領域建立極為密切之特殊夥伴關係。

日本是台灣第二大貿易夥伴，2013年台日間貿易總額624億美元，日本對台投資件數達618件。台日民眾彼此抱持親近感及信賴感。自台日就開放天空換文後，台日之間新航點陸續開航，目前平均每週約有397航班，2013年往返台灣與日本的旅客達到365萬人次。此外，台灣的國立故宮博物院將於今年6月在東京國立博物館、10月在九州國立博物館展出。各項交流顯示台日人民情誼日趨深厚。

主辦本次「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會的高座台日交流協會及高座日台交流之會長期進行台日親善文化交流活動。本人深信透過這樣一步一腳的努力，將能使台日雙方之交流更為深化，友誼更為堅固。

最後敬祝「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會演出順利成功，各位嘉賓身體健康萬事如意，台日友誼長存。



「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会ごあいさつ

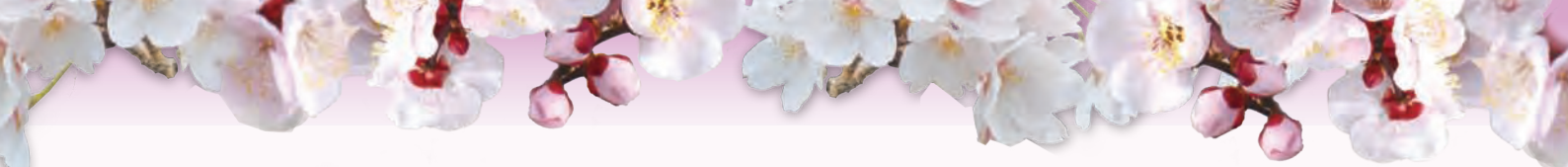
台北駐日經濟文化代表處 代表 沈 斯淳

台湾と日本はアジアの隣人であり、民主主義、自由、人權、法治などの価値観を共有しています。歴史的な縁も深く、1972年以降も、双方は経済、貿易、文化、観光などの分野において極めて緊密な特別パートナー関係を築いてまいりました。

日本は台湾にとり第2の貿易パートナーであり、2013年の台日間の貿易総額は624億米ドル、日本から台湾への投資件数は618件に達しました。台日の国民はお互いに親近感と信頼感を抱いています。台日オープンスカイ（航空自由化）調印により、台日間の新しい定期路線が次々と開設され、現在毎週平均約397便もの定期航空便があり、2013年の台湾と日本の往来者数は365万人に達しました。また、台湾の国立故宮博物院は今年6月から東京国立博物館、10月から九州国立博物館で特別展を開催します。このような交流は、台日の国民間の友好感情がますます深まっていることを示すものです。

今回、「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会を主催する高座台日交流協会および高座日台交流の会は、長きにわたって台日親善文化交流活動を進めて来られました。私は、このような一步一步の地道な努力が、台日双方の交流をより一層深くし、友情をより一層強固にするものと確信しております。

最後に、「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会のご成功、ならびに会場の皆様方のご健康とご多幸、台湾と日本の末永い友情を祈念いたします。



賀 辭

神奈川県座間市長 遠藤 三紀夫

由衷地恭喜「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會的舉行。

首先對於以台灣高座會李雪峰理事長、日本高座會石川公弘會長為首的有關人士等於本次演奏會實行盡相當大的心力，再加上平時就在付出台日之間友好親善莫大貢獻的各位，獻上深深的敬意。

聽說是由於去年5月在座間市盛大舉辦的台灣高座會留日70周年歡迎大會才得以成功的促成此次演奏會，身為舉辦當地的市長真是感到十分的高興。這是當年在我們高座地方當過青年工時陪伴我們渡過勞苦時日的台灣高座會的各位對於台日友好之奉獻所帶結出的豐碩的果實。身為治理各位第二故鄉的市長，今後也保證會更加深雙方往來回應各位的期待。

最後，期望這次演奏會的成功和台日兩國的友好網絡更加密實，以及祝福各位健康快樂，並由衷的希望台灣高座會及日本高座會的發展更上一層樓。



祝 辭

神奈川県座間市長 遠藤 三紀夫

「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会のご開催を心よりお慶び申し上げます。

李雪峰台湾高座会理事長並びに石川公弘日本高座会会長をはじめ関係各位におかれましては、本演奏会の実現に向け大変なご尽力をなされ、あわせて、平素から日本と台湾の友好親善に多大なご貢献を賜っておりますことに深甚なる敬意を表させていただきます。

本演奏会は、昨年5月に座間市で盛大に開催されました台湾高座会留日70周年歓迎大会をきっかけに開催が叶ったと伺っておりますが、歓迎大会開催地の市長として大変うれしく存じます。これは、私共高座の地で少年工として労苦を共にされた台湾高座会の皆様が、日台両国の親交を深められてきたひとつの大きな果実であり、皆様の第二の故郷高座の地を預かる座間市長として今後とも皆様との絆を深め期待に応えて参ることをあらためてお約束申し上げます。

結びに、本演奏会の成功と、日台両国のさらなる友好の深まり、そしてご参会の皆様のご健勝とご多幸、台湾高座会並びに日本高座会の一層のご発展を心から祈念申し上げ、お祝いのことばとさせていただきます。



「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會

大和市長 大木 哲

很高兴「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會將在臺中市盛大舉行。這是由執行委員長石川公弘和台灣高座會的大家爲首共同努力下所得來的，在此我深深的致敬。

自日本遭逢史無前例的災害以來已經過三年。回顧當時，我也爲了大和市人員的指派和物資的調度而奔波不已。同時，從日本及全世界各地都送來了救援物資。其中耳聞到從台灣更是送來了一份特大的援助。

聽說本次演奏會，是要表達對於從台灣各位那兒收到聲援的感謝的同時，也向正在災區努力朝著復興邁進的人鼓舞，實爲美事一樁。這次演奏會請到了由福島縣南相馬市地區的國高中生組成的「MJC合唱團」跟岩手縣花卷市出身的歌劇主唱古川精一先生加上諾貝爾化學獎得主同時也是大和名譽市民的根岸英一先生。期待這次也能成爲將日本在各個領域活躍的菁英們介紹給台灣認識的一個好機會。

最後，希望參加這次演奏會的諸位事業順利。以及祝台日友好交流能更蓬勃發展。

「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会の開催に寄せて

大和市長 大木 哲

「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会が台中市におきまして盛大に開催されますことを、お喜び申し上げます。石川公弘実行委員長や台湾高座会の皆様をはじめ関係者のご尽力の賜物であり、心から敬意を表します。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から三年が過ぎました。当時を振り返ってみますと、私は被災地を支援するため、大和市職員の派遣や物資の搬送などに奔走していました。同様に日本各地からも、海外からも幅広く被災地への支援がございました。その中でも、台湾の皆様からは大変手厚く、温かいご支援であったとお聞きしております。

今回の演奏会は、こうした台湾の皆様からのご支援に対して日本からの感謝を申し上げるとともに、復興に向けて進まれている被災者の皆様に応援するという、二つの目的で開催されると伺っております。大変素晴らしいことです。また演奏会では、福島県南相馬市と周辺地域の中高生でつくる「MJCアンサンブル」や岩手県花卷市出身のオペラ歌手・古川精一さんに加え、ノーベル化学賞受賞者で大和市名誉市民の根岸英一さんも出演されるそうです。様々な分野で活躍されている日本の方々を、台湾の皆様にご紹介できる機会にもなると期待しております。

結びにあたり、今回の演奏会に出演、参加された皆様の今後ますますのご活躍とともに、日本と台湾の友好交流のご発展を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



賀 辭

神奈川縣議會議員・日華親善議員連盟會長 松田 良昭

衷心恭祝由多位相關人士努力而促成此次「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會盛大舉行。

台灣高座會的諸位，在二次大戰中不但半工半讀地取得了舊制中學和專科學校的畢業資格，甚至許多還學有飛機引擎相關技術的優秀人才來到了高座此地。不畏酷寒等各種艱難開始製作戰鬥機，爲了日本國雖達成了重大使命但卻因爲戰敗而只能抱憾而歸。並且在苦戰之中對台灣付出了莫大的貢獻。大家的盡力奮鬥是神奈川縣的驕傲，這個史實必須永遠的被傳頌、感謝下去。

神奈川縣議會在1981年設立日華親善議員聯盟，之後便積極的進行交流，並在我還擔任會議長的2008年4月的時候首度與他國的議會台北縣議會（現新北市議會）締結了友好交流協定訂立了長遠深厚的友好關係。我相信日本與台灣是世界上最能心意互通的兩個國家。特別是聽到在地震剛發生時台灣的某個團體，比任何一個單位要迅速地深入災區，將金援或是發電機、食品、睡袋還有棉被親手交給受災戶們。之後台灣的諸位更是稍來了更大的芳澤，在此深深的奉上感謝。這是日本全體人民一致的心情。

此外，我也深信正多虧有在回國後也不忘和一同起居過的夥伴們相互連繫，建立起強韌羈絆的「高座日台交流之會」擔了建立台日良好關係的一環，才能有一場像這樣非常棒的活動。

最後，感謝付出每一份心力的各方人士，並盼望台灣與日本的關係能更加緊密長遠。

祝 辭

神奈川縣議會議員・日華親善議員連盟會長 松田 良昭

「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会の両開催が、多くの関係者のご尽力で、盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

さて、「台湾高座会」の皆様は、先の大戦中、働きながら勉強すれば旧制中学や専門学校卒業資格が取れ、さらに飛行機関連の技術も習得できるとの国の制度に、多くの優秀な方々が高座の地に来られました。寒さや様々な困難に耐え、戦闘機づくりを始め日本国の為に、立派に使命を果たされましたが敗戦により、志なかばで帰還となりました。そして苦難と戦いながら台湾のために大きな貢献をされました。皆様の力戦奮闘は、神奈川県への誇りであり、この事実は、永遠に語りつぎ、感謝していかなければなりません。

神奈川県議会では、1981年に日華親善議員連盟を設立し、以後台湾との交流を積極的に重ね、私が県議会議長であった2008年4月には、神奈川県議会として、はじめて他国の議会である台北県議会（現・新北市議会）と友好交流協定を締結し両議会が強い絆で結ばれ、未永い友好関係が築かれました。私は日本人と台湾の皆様とは、世界で一番心が通じ合える特別な関係あると確信しております。特に、東日本大震災の復興に際し、震災発生直後から台湾のある団体は、どこよりも早く被災地に入り、義援金や発電機、食品、寝袋、毛布など多くの支援物資を被災された方々に直接手渡されたと聞いております。そして台湾の皆様より前例のない程の大きな芳志をたまわりました。深く感謝申し上げます。これは、日本国民共通の感謝の気持ちであります。

また、帰国後も、寝食を共にされた方々と連絡を取り合い、強い絆関係を発展させた「高座日台交流の会」が、良好な日台関係の一翼を担っているからこそ、このような素晴らしい会が開催出来たのだと確信をしています。最後になりましたが、多くのご尽力頂いた方に心から感謝申し上げます台湾と日本がより一層の絆で結ばれることを祈念申し上げます。



賀 辭

神奈川県議会 議長 古沢 時衛

很高兴看到「感謝台湾」「加油東日本」慈善演奏會能盛大舉辦。

在太平洋戰爭中於「高座海軍工廠」工作過的台灣青年工徒們，我知道在他們回台後以做為政治家或經濟人士為台灣的發展貢獻的同時，也不忘對日本的友情，成為台灣與日本友好莫大的助力。

這些當年的工徒在去年5月再次光顧了座間市受到了盛大的歡迎。在那時，用音樂演奏來感謝台灣對於震災的聲援這個構想被企畫出來。接受這個感謝的台灣諸位也會再次對第二故鄉日本發出勉勵的話，正因為雙方同心協力，才能促成這次活動的舉行。

期待經由這次的活動能更增添相互間情感的同時，也希望台灣諸位未來也能當日本真正的朋友一路走下去。

神奈川県議会也期望台灣和日本更進一步的友好，並朝著能共同發展下去這個目標努力。

在最後，希望藉本次慈善演奏會促進台日更為深入的交流，以及為這次活動能如期舉行盡一份力的相關人士，衷心的祝福您們事業蒸蒸日上。

祝 辭

神奈川県議会 議長 古沢 時衛

「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会が、盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

太平洋戦争中、旧日本海軍の「高座^{こうしょう}海軍工廠」などで働いていた台湾人元少年工の方々は、台湾に戻られた後、政治家や経済人などとして台湾の発展に貢献されるとともに、日本への友情を失わず、台湾と日本の友好の大きな力となっていていただいていると存じております。

その方々が、昨年5月に座間市を再訪問され、歓迎大会が開催されました。その際に、東日本大震災における台湾の支援に対し、音楽を通じて感謝することが企画されました。それを受けた台湾の方々からも、第二の故郷である日本に、さらなる激励のメッセージを送りたいということになり、合同で、今回のチャリティー演奏会を開催することとなったと伺っております。

このような心の通い合ったイベントにより、相互の友情が、さらに高まることを期待するとともに、今後も、台湾と日本が真の友人として歩み続けるよう願っております。

神奈川県議会といたしましても、台湾と日本のより一層の友好親善を図り、共に発展していけるよう努めてまいります。

結びに、本演奏会により、台湾と日本の交流が、さらに深まることをお祈りいたしますとともに、演奏会の御成功と演奏会の開催に御尽力された関係者の方々の一層の御発展を心から祈念いたしまして、私のお祝いの言葉といたします。



賀 辭

福島縣浪江町長 馬場 有

在日本東北大地震及核電廠事故當中給予相當力援的台灣的諸位，深深地向你們致意。

福島縣浪江町是與福島第一核電廠的所在地相鄰的市街，此區域為最多人口的2萬1千人民居住於此，但因為地震、海嘯、核電廠事故而不得不讓全體居民撤離。

在這樣的事態中，看到台灣的各位火速的將國際救災支援團隊派遣過來這樣的新聞，著實給了日本國民莫大的勇氣。在這之後也從各位那獲得當時全世界最多的捐助金。因此才能透過日本紅十字會得到生活必需品及家電用品的支援，並能結束體育館的避難所生活搬進組合屋居住。再次的謝謝你們。

震災後已匆匆過了三年，但至今浪江的村民依舊回不去熟悉的家園，失去維生手段或昔日與近鄰的往來關係，被迫面對著生活的完全破壞、社群的完全被破壞的這種令人不忍的現實。

可是，面對著如此困難的問題時我們心中也知道，一步一步慢慢向前邁進才是對各位最大的回報，所以此後也將全心全力的奮鬥。屆時希望各位還能為我們添一份心力。

寫到這，期望慈善演奏會的成功和台日關係更進步發展。

祝 辭

福島縣浪江町長 馬場 有

台湾の皆様、東日本大震災と原発事故以来、皆様からは、多大なご支援を賜って下り、衷心より厚く御礼申し上げます。

福島県浪江町は福島第一原発所在町の隣り町であり、この地域で最大の人口である2万1千人が生活しておりましたが、地震、津波、原発事故の三重の被害を受け、全町民が避難生活を送る事態となりました。

こうした折、台湾の皆様がいち早く国際支援チームを日本へ派遣されたというニュースは、日本国民を大変勇気づけてくれるものでした。そしてその後も、日本への当時世界最大の義援金を頂き、これにより私ども浪江町民は日本赤十字社を通じて、生活必需品や生活家電の支援を受けることができ、何もない体育館などでの避難所生活から仮設住宅へと生活の場を移すことができました。改めて感謝申し上げます。

さて、あの日から3年が経過いたしました。しかし浪江町は今なお全町民が住み慣れた故郷へは帰れず、生業やかつての近所付き合いを失った、全生活破壊・全コミュニティ破壊という、あまりに無残な現実と直面しております。

しかし、困難を極める課題に対し、少しずつ前に進んで行くことが、台湾の皆様への恩返しと肝に銘じて、全身全霊取り組んでまいりますので、今後ともお力添えのほどを、お願い申し上げます。

末筆ながら、チャリティー演奏会のご盛会をお祝い申し上げますとともに、日台関係の更なる発展を祈念し、ご挨拶いたします。



賀 辭

一般財団法人台湾協会 理事長 根井 洸

祝賀這次「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會的盛大舉行。三年前，當日本面臨東北大地震時從台灣來的物質、心意兩方面大量的支援，在此向台灣各位表達感謝之意。對此台灣還給予回應送出「加油」的鼓勵，因此舉辦一場溫馨的演奏會，敝人對此舉感到非常了不起並由衷的佩服。也謝謝事務局大家的努力。

現在台日兩國的關係，多虧前人所做的努力而十分的良好。我深深的領會到，要讓這樣的關係能夠延續並往更好更堅固的狀態發展下去便是我們共同的任務。

作為第一步，從去年下半年開始，居住於台灣的各位也能入會台灣協會了。

這一年希望能和台灣各位一起思考，推展促進兩國以親善為目的的有成效事業。切望台灣的各位能提供寶貴意見和支援。

最後，以執行委員諸位率先以及所有參加者，敬祝各位身體健康、快樂。

祝 辭

一般財団法人台湾協会 理事長 根井 洸

この度、「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

3年前の東日本大震災に際し、物心両面からの多大なご援助を頂いた台湾の皆様への御礼とそれに対し、「がんばれ」と励まして頂く、心温まる演奏会が開催されますことを大変素晴らしい事と感服致しております。事務局の皆様のご努力に対し心から御礼申し上げます。

現在の日台関係は、先達と関係者のご努力のおかげで、大変良好です。この関係を継続、好ましくは更に強化させていくのが私共の任務と心得ております。

その第一歩として、昨年後半から、台湾在住の台湾の方にも台湾協会に入会頂けるようにいたしました。

本年は、台湾の方と一緒に考えて、日台親善の促進につながる効果的な事業を展開したいと考えております。皆様からのご提案、ご支援を切にお願い申し上げる次第であります。

最後に、実行委員会の皆様を初めご参加の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、私の祝辞と致します。



日本與台灣所締結的血緣之情

東京台灣會 會長 喜久 四郎

台灣與日本都因為地震蒙受其害。嘉南地區、台中、苗栗，在日治時期以及之前在台灣中部南投縣集集鎮一帶也遭逢過大地震。在日本也有關西、關東、濃尾地方、北陸以及三年前的三月十一日東北大地震更是挾數十米的巨浪整個吞噬了市街鄉鎮。再加上核電廠的破壞，受災程度超乎了人們的想像。

台灣人民本身也非常能體會地震的痛苦，在發生當時第一時間派遣了救援隊，送來了物資並捐獻了超過兩百億的救援金。這並不是單純的同情或者慰問。

我想這是因為台灣人對親人一般感同身受能體會這份震災者之痛。

想到在台灣面臨地震時日本也做出了相對應的幫助，就覺得兩國應該可以算是地震的兄弟國。

在此對這次籌辦「感謝台灣」「加油東日本」慈善演奏會活動的執行委員會、台灣高座會表示深深的敬意。

希望罹難於之前地震及海嘯之中的二萬數千人的生靈，聽見這音樂、這歌聲能獲得慰藉與安息。

鄭重感謝台灣對日本如此厚重的深情，並祝此次企劃活動成功。

本來身為會長的我必須出席，無奈年事已高身體幾處已有不便而請副會長和事務局長代為出席，敬請見諒。

日本と台湾を結ぶ血縁の情

東京台湾の会 会長 喜久 四郎

台湾も日本も地震国で度々甚大な被害を蒙っている。嘉南、台中、苗栗と日本統治時代も、そして数年前にも台湾中部の南投県集集鎮付近は大地震に見舞われている。日本も関西、関東、濃尾地方、北陸、そして三年前の三月十一日の東北大震災では十数メートルの大津波により、町や村は一呑みにされた。加えて原子力発電所まで破壊されて、その被害の甚大さは人々の予想を超えるものであった。

台湾の人々は震災の痛みをよく知っていて、日本の被害に際して、最先に救援隊、救援物資を送り届け、二百億を越える義援金を贈ってくれた。これは単なる同情や御見舞いではない。

台湾の人々が血肉を分けた身内の痛みを共感してくれた御蔭とも思えるのである。

台湾の大地震に際して、日本も相応の助勢をしていたことを思うと、台湾と日本は地震兄弟国とでも言うべき関係にある。

このチャリティー音楽会を企画した「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会実行委員会、台湾高座会に対して深い敬意を表する。

先の震災や津波に吞まれた二万数千の御霊もこの音楽、この歌声を聴いて慰められることと存ずる次第である。

台湾の方々の日本に対する親愛の情に重ねてお礼を申し上げてこの企画の御成功を祈ります。本来なら会長として出席すべきところですが、私儀すでに老齢に達し、身体が幾分か衰弱しているため、副会長と事務局長に出席してもらいましたことを御容赦下さい。



「感謝台湾」「加油東日本」慈善演奏會之前夕

日本李登輝之友會 會長 小田村 四郎

東北大地震至今已邁向第三年。由衷地感謝從台灣送來超過200億日圓的捐款及600噸的支援物資。至今，仍難以忘懷迅速抵達日本提供援助的非政府組織以及台灣救援隊，台灣提供的支援可說是世界第一。

不僅如此，對於當時的日本政府（民主黨執政）未在台灣的報章媒體刊登表達感謝的廣告，我國人民不平的怨聲四起，有心人士於台灣媒體刊登表達謝意之廣告的同時，也募集到相當2000萬日圓的款項，並於台灣的兩家報章媒體刊登了向台灣表達謝意之廣告。於我方政府所舉行一周年紀念儀式時，並未將台灣代表視為來賓，且未指名獻花等極失禮的態度等事件更是感到抱歉。然而，深感歉意地日本天皇陛下也於春之園遊會中邀請了台灣代表，此舉使日本國民深切感激。

於安倍執政下的兩周年紀念儀式時並未再發生相關事件，且於歷代政權中初次表明了台灣為日方的重要夥伴，於此更加深了日台關係。

造就日台如此良好的關係，不僅孕育了日本以及台灣的歷史更加深厚的情感，以東北大地震為契機，也促使了日台關係一夕間增強。至今，日本對於台灣的感謝之情無人能忘懷。

感謝高座日台交流之會為表達感激之意，將於台灣舉辦慈善演奏會。期許此次的演奏會舉辦成功，同時不忘感謝的心，期盼與台灣的交流能更加深長久遠。

「ありがとう台湾」「がんばれ東日本」チャリティー演奏会に寄せて

日本李登輝友の会 会長 小田村 四郎

あの東日本大震災から今年で3年目を迎えます。台湾からは200億円を超える義捐金と600トンにも及ぶ支援物資を贈っていただきました。いち早く駆けつけたNGOレスキュー隊や台湾救援隊による人的な支援も今に忘れ難く、台湾からの支援は世界一と言われています。

それにもかかわらず、当時の日本政府（民主党政権）は台湾の新聞に感謝広告を掲載しなかったため、日本国民から不満の声が挙がり、有志が感謝広告を出そうと募金したところ瞬く間に2000万円ほど集まり、台湾2紙に感謝広告を掲載しました。また、政府主催の一周年追悼式典のときにも台湾代表を来賓扱いせず、献花の指名も行わないという極めて失礼な対応をしたことはまことに申し訳ない次第です。しかし、畏くも天皇陛下は春の園遊会に台湾代表をお招きになり日本国民を感激させて下さいました。

安倍政権下の二周年追悼式ではそういうことはなくなり、歴代政権で初めて台湾を重要なパートナーと表明し、日台関係はこれまで以上に深化しています。

このような良好な関係をもたらしたのは、日本と台湾の歴史に育まれた深い絆であり、それが大震災をきっかけに一気に強まった感があります。日本では今でも台湾へ感謝の念を忘れない人々が少なくありません。

高座日台交流の会も感謝の心を表すチャリティー演奏会を台湾で開催されるそうで有難いことです。演奏会のご成功を心から祈念するとともに、この感謝の心を忘れず台湾との交流をさらに深めていければと念じています。



節目表・簡介

演目・プロフィール



* 節目 *

主持人：一青 妙

明天

作詞：山本瓊子 作曲：八木澤教司

邁向光明

作詞：詩：金子みすゞ 作曲：石若雅弥

故鄉

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

MJC合唱團 指揮：金子洋一 鋼琴伴奏：山田久美子

仙客來的芬芳

作詞 / 作曲：小椋 佳

浪濤之歌

作詞 / 作曲：小椋 佳

O sole mio / 我的太陽

作詞：G. Capurro 卡普羅 作曲：E di Capua 卡普瓦

獨唱：根岸英一 鋼琴伴奏：鈴木睦

Cantate Domino / 你們要讚美耶和華

作曲：R. Lang 路伯特·朗

Prayer of the Children / 孩子們的新禱

作曲：A. S. Klouse 克魯澤

來甦

曲：排灣古調 編曲：黃俊達

台灣是寶島

作詞：顏信星 作曲：蕭泰然

永遠的故鄉

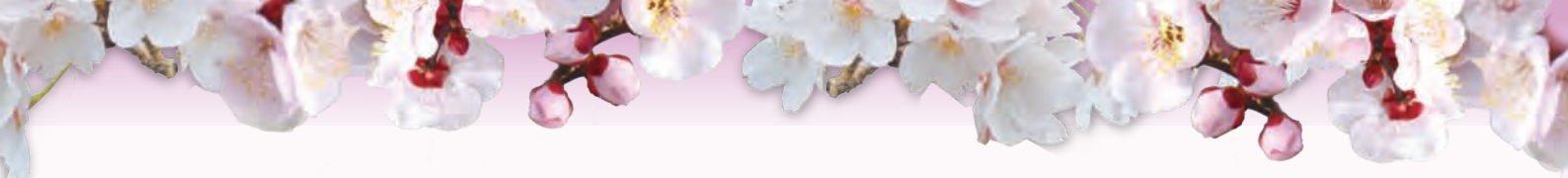
作詞：吳景裕 作曲：蕭泰然

幕聲合唱團 指揮：陳麗芬 鋼琴伴奏：宋婉鈺

----- 中場休息 -----

津輕じょんがら節（青森民謡）

津輕三味線：平野綠城 平野綠城一家



sümfoonia nr 2, II osa

交響曲第2號第二樂章 / 亞洲首演

作曲：W. Kapp 蓋博

中壢青少年管弦樂團 指揮：山路 讓

Be My Love / 是我的愛

作詞：S. Cahn 卡恩 作曲：N. Brodsky 博得斯基

Love is a Many Splendored Thing / 生死戀

作詞：P. F. Webster 韋士特 作曲：S. Fain 法印

初戀

作詞：石川啄木 作曲：越谷達之助

You Raise Me Up/ 你鼓舞了我

作詞：B. Graham 格林漢 作曲：R. Løvland 勒夫蘭

獨唱：古川精一

Pray / 祈禱

作詞：MJC/LOVE 作曲：LOVE

MJC合唱團

Danny Boy / 丹尼男孩

歌詞：F. Weatherly 威德里 曲：愛爾蘭民謠

獨唱：根岸英一

Hymn: God be with You / 詩歌：願主同在直到再相會

作詞：J. E. Rankin 樂勤 作曲：W. G. Tomer 陶默

根岸英一 李遠哲（特別來賓）

幕聲合唱團

「伴隨著你」選自「天空之城」電影

作曲：久石讓 編曲：濱野正

中壢青少年管弦樂團

花兒綻放

作詞：岩井俊二 作曲：菅野よう子 編曲：三宅一德

根岸英一 古川精一

MJC合唱團 / 幕聲合唱團

中壢青少年管弦樂團

指揮：山路 讓

＊ プログラム ＊

司会者：一青 妙

明日という日が

作詞：山本瓊子 作曲：八木澤教司

明るい方へ

作詞：詩：金子みすゞ 作曲：石若雅弥

ふるさと

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

MJCアンサンブル 指揮：金子洋一 ピアノ伴奏：山田久美子

シクラメンのかほり

作詞／作曲：小椋 佳

しおさいの詩

作詞／作曲：小椋 佳

オーソレミオ（私の太陽）

作詞：G. Capurro カプッロ 作曲：E di Capua カプア

独唱：根岸英一 ピアノ伴奏：鈴木睦

Cantate Domino / カンターテドミノ

作曲：R. Lang ラング

Prayer of the Children / 子供たちの祈り

作曲：A. S. Klouse クラウス

來甦

曲：パイ湾族古謡 編曲：黃俊達

台湾は宝島

作詞：顔信星 作曲：蕭泰然

永遠の故郷

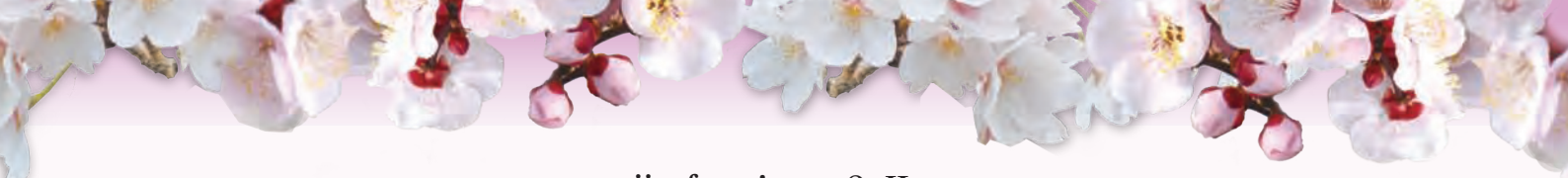
作詞：吳景裕 作曲：蕭泰然

幕声合唱団 指揮：陳麗芬 ピアノ伴奏：宋婉鈺

----- 中休み -----

津軽じょんがら節

津軽三味線：平野緑城 平野緑城一家



symfoonia nr 2, II osa
交響曲第2番第二楽章 / アジア初演
作曲：W. Kapp カップ
中壱青少年管弦楽団 指揮：山路 譲

Be My Love
作詞：S. Cahnカーン 作曲：N. Brodsky ブロズスキー
Love is a Many Splendored Thing / 慕情
作詞：P. F. Webster ウェブスター 作曲：S. Fain フェイン

初恋
作詞：石川啄木 作曲：越谷達之助
You Raise Me Up
作詞：B. Grahamグラハム 作曲：R. Løvland ラヴランド
独唱：古川精一

Pray
作詞：MJC/LOVE 作曲：LOVE
MJCアンサンブル

Danny Boy / ダニーボーイ
歌詞：F. Weatherly ウェザリー 曲：アイルランド民謡
独唱：根岸英一

Hymn : God be with You / 賛美歌：神とともにいまして
作詞：J. E. Rankin ランキン 作曲：W. G. Tomer トマー
根岸英一 李遠哲（特別ゲスト）
幕声合唱団

天空の城「ラピュタ」より「君をのせて」
作曲：久石譲 編曲：濱野正
中壱青少年管弦楽団

花は咲く
作詞：岩井俊二 作曲：菅野よう子 編曲：三宅一徳
根岸英一 古川精一
MJCアンサンブル 幕声合唱団
中壱青少年管弦楽団
指揮：山路 譲

* MJC合唱團 *



成立於2009年，由福島縣南相馬市地區的國中生和高中生所組成。

2011年2月獲頒日本青少年合唱大賽代表權，之後因發生311日本海嘯大地震而被迫中斷練習，但每位團員還是不放棄地各自分別在自己所屬的避難所練習，直到比賽的前一天才聚在一起練習，隔天出賽仍深獲好評！此消息一傳出，讓所有音樂界以及日本的人民深受感動。之後，更受邀至各地演出。不但曾於「日本鈴鹿市F1賽車比賽開幕式」演出、前進紐約，甚至還曾於梵蒂岡教皇前演出。

今年3月5日於維也納金色大廳音樂廳，和維也納少年合唱團共同演出貝多芬第九號交響曲「合唱」。

指 揮：金子 洋一

鋼琴伴奏：山田久美子

團 員：沖沢優希子 村山 涼平 富田 春奈 菅野伊津美 成田 理紗 木幡 怜奈
村山 桃花 佐藤 果梨 木幡乃和子 菊池 日捺 江島 由夏 高野 瑠名
佐藤真喜子 蓑野 悦子 遠藤 美咲 山田久美子 山本 多惠

MJC合唱團 金子洋一 簡歷



1954年出生於福島縣南相馬市。國中和高中參加學校合唱團，大學時期參加神奈川縣內社會人組合唱團，同時接受合唱團指揮的訓練和指導。1981年起開始指導南相馬市地區國小、國中合唱團；2009年成立MJC合唱團，現為MJC合唱團的代表以及常任指揮、飯館婦女合唱團常任指揮家。除了合唱團活動之外，從高中時代起，亦開始參加劇團活動的演出。現任南相馬市「駒座」劇團顧問和日本戲劇作家協會會員。

* MJCアンサンブル *



2009年6月に南相馬市と周辺地域の中学生、高校生を中心に結成。

2011年2月に全日本ジュニア大会、こどもコーラス・フェスティバルの出場権を得た直後の東日本大震災でメンバーが日本各地に避難する中で、出場をあきらめず、自主練習を重ね、大会前日に東京で再会して大会に臨む姿が共感呼び、鈴鹿サーキットF1グランプリ開会式での国歌斉唱やニューヨーク公演、ローマ法王への献呈演奏など国際的な活動を広げる。

また、地元を中心に各地で震災、原発被害に負けない歌声を届けている。

2014年3月5日、ウィーン楽友協会ホールでウィーン少年合唱団とともに女声パートを結成し、男声合唱、公募で参加する成人メンバーも含めてベートーヴェン交響曲第九番「合唱付き」の演奏に参加。

指 揮：金子 洋一

ピアノ伴奏：山田久美子

メンバー：沖沢優希子 村山 涼平 富田 春奈 菅野伊津美 成田 理紗 木幡 怜奈
村山 桃花 佐藤 果梨 木幡乃和子 菊池 日捺 江島 由夏 高野 瑠名
佐藤真喜子 蓑野 悦子 遠藤 美咲 山田久美子 山本 多恵

MJCアンサンブル 金子洋一 略歴



1954年南相馬市生まれ。中学校、高校と合唱部に所属。大学進学後は神奈川県的一般団体などで合唱活動を継続、この時期に指導いただいた音楽大学の教授から指揮法の指導を受ける。1981年より南相馬および周辺地域の小中学校の合唱部を指導。2009年に教え子を中心とした MJCアンサンブルを結成。代表および常任指揮者。飯舘お母さんコーラス常任指揮者、福島県合唱連盟常任理事。高校時代に演劇部にも所属し、その後も劇団活動を継続。南相馬市の劇団駒座（こんまざ）顧問。日本劇作家協会会員として脚本執筆や舞台演出を行う傍ら演劇専門誌への記事を執筆。

* 中壢青少年管弦樂團 / Jungli Youth Orchestra *



成立於2010年10月，團員來自台灣北部的熱愛音樂演奏之學生，2011年並登記為「桃園縣推廣中壢青少年管弦樂團協會」是台灣唯一加入世界業餘交響樂團聯盟(世界31個國家、2400個樂團加入)的青少年管弦樂團，由日籍指揮家山路 讓先生擔任樂團指揮和音樂總監一職。中壢青少年管弦樂團共分為三團，團員約100人，每週皆有固定的團練時間。除了常任指揮山路 讓之外，也定期邀請國內外的音樂家前來指導，並與樂團共同演出，皆一致深獲好評！成立至今已邀請過多位國內外傑出音樂家：坂橋矢波(日本長笛家)、木村友博(日本小提琴家)、Sergei Polsumiak(烏克蘭鋼琴家)、國田朋宏(日本法國號手)、近藤 薰(日本小提琴家)、古川精一(日本男中音)、盧書音(留義女高音)、陳南慧(留法女高音)、范姜毅(留德鋼琴家)。除了國內的定期音樂會之外，樂團亦參加許多大型知名音樂節活動：2011年參加日本福岡亞洲交響樂團音樂節、2012年參加日本靜岡世界交響樂團音樂節、2013年8月參加韓國音樂交流活動。今年7月將前往歐洲愛沙尼亞參加愛沙尼亞青少年樂團交流音樂會及第26屆愛沙尼亞音樂節「Estonian Song & Dance Celebration」(聯合國定義之世界非物質文化遺產)，中壢青少年管弦樂團也將成為第一個受邀參加此音樂節的亞洲區樂團。

團 長：張奕堂 音樂總監：山路 讓

指導老師：曲靜澎

樂團公關：張佳煒 樂團行政：張恩琳

樂團團員：劉哲綸 陳士允 黃柏淞 黃 浩 黃麒菖 賴楷儒 韓震緯 賀國熹 邱聖喬
魏元甫 王昊霖 邱子揚 邱亦揚 邱翊帆 黃紀儒 鄭凱心 魏辰恩 謝榮羽
薛瑞婷 張晴婉 吳紹緯 陳藝凰 陳易榆 鄭子愛 張塵予 陳玟菁 薛伊芳
陳奕睿 黃苡妍 魏辰碩 林家禎 張子鎰 許博胤 邱子恩 張可葭 呂旋楨
呂幸恩 許哲維 許安彤 張博宇 鍾庭甄 黃 薇 蔡語彤 王熾甯 宋瑋薇
彭琪芳 林筱倩 曾心瑜 顏詩庭 廖恩亞 陳韻仔 張晉瑋 李崗諺 高俊傑
周芳晨 張庭瑛 陳雨薇 楊博文 郭納森

協演人員：國田朋宏 宮崎千佳 曹予勉(國家交響樂團)

聶子旂 陳威廷(台北市立交響樂團附設管樂團)

堤由佳(長榮交響樂團)

小宮山未來(台北市日僑學校)

宮西香澄 楊湘渝 高佳靖 李欣蓉 周芳如 林子凌 黃瑩潔 許曼姝

江帛軒 陳敬文 羅佳潔 陳威帆 方崇任 謝梓嫣

山路 讓 簡歷



於東京武藏野音樂大學取得音樂學士及碩士學位。指揮師事甲斐正雄教授，且赴美國喬治福克斯大學繼續學習深造。1990年至1992年美國芝加哥交響樂團、克里夫蘭管弦樂團、亞特蘭大交響樂團等主要著名之交響樂團內與知名指揮家學習。至今、應邀擔任日本、美國、俄羅斯、台灣、大陸等多個地方交響樂團的客席指揮。此外，參加過許多國際音樂節以及國際青少年音樂交流活動。現任於聖德基督學院音樂系系主任、中壢青少年管弦樂團音樂總監、世界業餘交響樂團聯盟(簡稱WFAO)亞洲區總理事。

* 中壢青少年管弦樂團 / Jungli Youth Orchestra *



2010年10月に、台湾北部の児童、青少年の愛好者により設立。2011年に桃園縣推廣中壢青少年管弦樂團協會として認可をうけ、また台湾で世界アマチュアオーケストラ連盟に加盟する唯一の青少年オーケストラである。音楽監督、及び指揮は、山路譲が務め、現在、3つのグループ合わせ総勢約100名のメンバーを擁する。定期的に国内外の音楽家を招き、これまでに、さかはし矢波、近藤薫、木村友博、古川精一、国田朋宏、S. Polusmiak、盧書音、陳南慧、范姜毅と共演を行った。2011年には、福岡で行われたアジアオーケストラフェスティバル、2012年には、静岡で行われた世界オーケストラフェスティバル、2013年には、韓国でユースオーケストラの交流演奏会を持つ。今年の7月には、エストニアで行われる、青少年オーケストラ交流演奏会と第26回エストニア歌と踊りの祭典（ユネスコ世界無形遺産）にアジアから初めてのオーケストラとしての招待を受けている。

団 長：張奕堂 音楽監督：山路 譲

インストラクター：曲静澎

広 報：張佳煒 楽団事務：張偲琳

オーケストラメンバー：

劉哲綸	陳士允	黃柏淞	黃 浩	黃麒菖	賴楷儒	韓震緯	賀國熹	邱聖喬
魏元甫	王昊霖	邱子場	邱亦揚	邱翊帆	黃紀儒	鄭凱心	魏辰恩	謝榮羽
薛瑞婷	張晴婉	吳紹緯	陳藝凰	陳易榆	鄭子愛	張塵予	陳玟菁	薛伊芳
陳奕睿	黃苡妍	魏辰碩	林家禎	張子鎰	許博胤	邱子恩	張可葭	呂旋楨
呂幸恩	許哲維	許安彤	張博宇	鍾庭甄	黃 薇	蔡語彤	王熾甯	宋瑋薇
彭琪芳	林筱倩	曾心瑜	顏詩庭	廖恩亞	陳韻仔	張晉瑋	李崗諺	高俊傑
周芳晨	張庭瑣	陳雨薇	楊博文	郭納森				

協演メンバー：

国田朋宏 宮崎千佳 曹予勉（フィルハーモニア台湾）

聶子旂 陳威廷（台北シンフォニックウィンド）

堤由佳（エバーグリーン交響楽団）

小宮山未来（台北日本人学校）

宮西香澄 楊湘渝 高佳靖 李欣蓉 周芳如 林子凌 黃瑩潔 許曼姝

江帛軒 陳敬文 羅佳潔 陳威帆 方崇任 謝梓嫣

山路 譲 略歴



武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。米国ジョージフォックス大学卒業。指揮を甲斐正雄氏に師事。1990年から1992年、米国アトランタ交響楽団、クリーブランド管弦楽団、シカゴ交響楽団などにて音楽を研鑽。世界の音楽フェスティバル、またユースオーケストラ、学生オーケストラからプロオーケストラに至るまで、現在まで15ヶ国にて演奏活動。現在、桃園県私立聖徳基督学院音楽学科学科長、中壢青少年管弦樂團音楽監督、世界アマチュアオーケストラ連盟（WFAO）理事。

* 幕聲合唱團 / Tabernacle Women's Choir *



「幕聲」一詞，意為「會幕之聲」，會幕是基督教舊約時代向上帝獻祭之地。幕聲合唱團秉持獻祭的態度與心志，奉獻歌聲，榮耀神，並向世人傳達上帝的愛與恩典。

為提供天賦優異的台灣年輕歌者演出機會，提升個人及團體合唱演唱水準，幕聲合唱團於2006年，由台灣名聲樂家楊艾琳教授創立並擔任團長，並邀請陳麗芬博士擔任指揮。團員多為熱愛歌唱有天份的學生及社會人士，在陳麗芬博士的指導下，數年內便已於國家音樂廳演唱數場音樂會。

幕聲合唱團團員們皆須受嚴謹的美聲訓練，每位團員聲音圓潤飽滿，演唱技巧優異；除了聲音訓練外，團員亦須接受各國語言發音、咬字、詮釋訓練，以及戲劇、舞蹈訓練。在全方位的教育下，造就了幕聲合唱團得以挑戰各種風格作品的的能力。演唱作品範圍相當廣泛，除專研古典聖樂外，也有巴洛克、古典、浪漫及現代樂派等經典女聲合唱作品，及台灣民謠、各國民謠、黑人靈歌、音樂劇等曲目，其中更致力於推廣台灣新銳作曲家的作品。前維也納兒童合唱團音樂總監，現任國立實驗合唱團音樂總監，名指揮家葛洛斯曼女士(Agnes Grossmann)聆聽幕聲合唱團演唱後曾說：幕聲合唱團有著優異的演唱天份，她們會在國際間發光發熱。

幕聲合唱團於2010年獲得第六屆世界合唱大賽(The 6th World Choir Games，原奧林匹亞國際合唱比賽)金牌。2012年獲得日本寶塚第28屆國際室內合唱大賽(The 28th Takarazuka International Chamber Chorus)戲劇組及浪漫組金牌。

團長：楊艾琳 指揮：陳麗芬 伴奏：宋婉鈺 總幹事：吳念芝

團員：王柔喬 吳念芝 吳季倫 吳路得 林盈真 李璧如 李宛軒 呂睿涵 林于敬
林恬安 林含儒 林婉齡 周容安 馬鴻玲 袁如韻 許佩君 許雅萍 莊心儀
張逸琳 張柔佑 張頌婷 詹珈宜 陳佳雯 陳禹 劉書妤 黃宜嘉 黃承瑩
黃珮淇 黃柔慈 廖英辰 錢佳君



團長：楊艾琳

高雄市人，曉明女中畢業，師大音樂系主修聲樂畢業。考取1981年教育部公費留學獎學金，負笈美國，獲美國羅徹斯特大學伊斯曼音樂院(Eastman School of Music, University of Rochester)音樂教育碩士及博士，返國後任教於國立臺北師範學院(現國立台北教育大學)音樂系，現為國立師範大學音樂系系主任，中華民國聲樂家協會理事長，為國內知名之聲樂家與音樂教育家。

屢次與國立實驗合唱團合作，於總統就職典禮、總統府介壽館音樂會、國慶音樂會中擔任貝多芬[第九交響曲]及莫札特[加冕彌撒]等女低音獨唱，並曾於美國紐約林肯中心演出林榮德[小氣球夢的旅行]女低音獨唱。

2001年獲選於國家音樂廳主辦優秀聲樂家[薪傳系列--中生代]之[璀璨人聲]中演出。2002年紐約愛樂交響樂團來台演出，由指揮馬殊(Kurt Masur)指定擔任貝多芬第九交響曲女低音獨唱。

多次與台灣師範大學、輔仁大學、臺北愛樂合唱團、世紀合唱團、臺北YMCA聖樂團、臺中聖樂團合作，擔任韓德爾[彌賽亞]、巴哈[聖母頌歌]、莫札特[加冕彌撒]、[安魂曲]、

[十二號彌撒]、孟德爾頌[以利亞]、韋瓦第[榮耀頌]、貝多芬[第九交響曲-合唱交響曲]等女低音獨唱。

現任於國立台北師範學院音樂系系主任、中華民國聲樂家協會理事長、國立實驗合唱團諮詢委員，聲樂指導、國家文藝基金會音樂類評審委員、國立中正文化中心節目評議委員會委員、台北市文化局第藝文補助「音樂類」評議委員、奇美文化基金會音樂獎學金聲樂類評審委員、教育部公費留學考試博士後研究人員藝術組面試委員、教育部公費留學考試面試(術科)委員、國小課程標準修訂委員、九年一貫課程綱要藝術與人文領域修訂委員、國立編譯館音樂名詞審譯委員會委員、台灣區音樂比賽女聲獨唱指定曲題庫諮詢委員、台中市古典音樂台FM97.7，「天籟美聲」節目主持人、台中聖樂團指揮。



指 揮：陳麗芬

自幼習樂，台中市私立曉明女中國中部和高中部音樂班畢業，聲樂師事陳秀蘭老師，鋼琴師事虞燕誠、李麗群、劉文菁等老師。參加音樂資優生甄試保送國立台灣師範大學音樂系，主修聲樂，師事劉塞雲教授。因為對合唱音樂教育的熱愛赴美進修，先後於新英格蘭音樂院(New England Conservatory, Boston)，師事Tamara Brooks教授，取得合唱指揮碩士學位，並獲頒傑出演奏獎。於紐約州立大學石溪分校(State University of New York)，師事Timothy Mount教授，1999年取得合唱指揮博士學位，亦獲頒年度優秀貢獻獎之殊榮。

2003年回台灣定居後便致力於合唱音樂的推廣與合唱音樂人才的培育，應行政院文化建設委員會邀請，擔任高行健的歌劇[八月雪]合唱指導。此後積極與台灣作曲家們合作，委託創作或發表其新作，其中首演並且錄製出版作曲家許雅民的「啓示錄前卷-令人驚嘆的未來世界」榮獲2008年金曲獎最佳宗教音樂專輯獎。在合唱音樂教育方面，多次擔任全國大專院校、中小學合唱音樂比賽的評審，合唱音樂教師研習營與台北國際合唱節的講師等。2010年3月受邀至香港音樂節擔任合唱比賽評審。對於促進台灣合唱音樂與國際合唱交流活動方面，2004年7月指揮台北世紀合唱團於英國威爾斯參加「Llangollen International Musical Eisteddfod」國際合唱比賽，榮獲「傳統民謠組」和「改編民謠組」雙料冠軍。2006年指揮台北縣教師合唱團於西班牙Cantonigros國際合唱比賽，獲得藝術組第三名。2010年2月指揮國立實驗合唱團於美國及加拿大巡迴演出。2010年7月指揮幕聲合唱團於中國紹興參加第六屆世界合唱大賽，榮獲「女聲合唱組」錦標賽金牌。2010年8月指揮台北世紀合唱團於德國蓋爾恩豪森第一屆歐洲之心國際合唱比賽，榮獲「世俗歌曲組」和「民謠組」銀牌。2012年1月指揮國立實驗合唱團於印尼雅加達演出。2012年7月指揮幕聲合唱團參加日本寶塚國際合唱比賽，榮獲「浪漫樂派組」和「戲劇組」雙面金牌。

現任於國立實驗合唱團副指揮，幕聲合唱團、台北世紀合唱團、台大EMBA合唱團指揮，並兼任於國立台北教育大學及東吳大學音樂系所，2010年獲選為國立台灣科技大學「駐校藝術家」。



鋼琴伴奏：宋婉鈺

台中市人，先後畢業於台中曉明女中、國立師範大學音樂學系，交通大學音樂研究所。主修理論作曲，師事蘇淑華、熊澤民、戴維后及吳丁連老師。副修鋼琴，師事蘇淑華、陳振明、蔡昭慧、李妮妮及洪雅菁等老師。積極參與現代作品的發表活動。在學期間，多次於師範大學及交通大學演藝廳發表作品，並受邀改編交通大學校歌合唱版收錄於「思源頌」CD內。作品多次參加徵曲活動獲選，於國家演奏廳演出，作品「雅」於2002年9月獲選至紐約瑪肯中心演出。(Cantai Chamber Music Group Presents 2002 Young Voices From Taiwan, Merkin Concert Hall, New York)。2008年與實驗合唱團合作，錄製史特拉汶斯基「婚禮」CD，擔任鋼琴重奏之一。自2001至今，擔任台中聖樂團及幕聲合唱團的伴奏與駐團作曲家，多次參與「彌賽亞」與「是舊也新」演出，發表「禱」「天國近了」「詩篇55篇」等作品於台中市興堂等地。現任教於中部音樂班。

＊ 幕声合唱団 / Tabernacle Women's Choir ＊



「幕声」という言葉は、旧約聖書に出てくる神を崇める場所である「幕屋からの声」を意味しています。幕声合唱団は、謙虚な態度と志をもって、歌声を用いて神に栄光を示し、世の中の方々に神の愛と恵みを伝えることを目的としています。

2006年、台湾の若手で優秀な声楽家に演奏機会を与え、また個人、合唱のレベルの向上を目指すために、台湾の著名な声楽家・楊艾琳教授が、指揮者に陳麗芬博士を迎え、合唱団を設立しました。陳博士の指導の下、音楽の才能を持った学生や社会人が厳格なトレーニングを受け、既にナショナルコンサートホールでも度々、演奏会を開いています。声楽の数々のトレーニングの他、多様な言語の発音、解釈に留まらず、演劇やダンスのレッスンも行っています。またレパートリーも、宗教音楽以外にもバロックから古典派、ロマン派、現代音楽、台湾民謡、世界各国の民謡、黒人霊歌、ミュージカルに至っています。また台湾の新鋭作曲家の作品の演奏にも力を注いでいます。ウィーン合唱団の元音楽監督・グロスマン女史は「幕声合唱団は卓越した才能をもち、国際舞台でも光を放っている」と絶賛しています。

2010年、第6回世界合唱コンクール金賞受賞、2012年、第28回宝塚国際室内合唱コンクール、ロマン派部門、フォークロア部門金賞受賞。

団 長：楊艾琳 指揮：陳麗芬 伴奏：宋婉鈺 総幹事：吳念芝

メンバー：王柔喬 吳念芝 吳季倫 吳路得 林盈真 李璧如 李宛軒 呂睿涵 林于敬
林恬安 林含儒 林婉齡 周容安 馬鴻玲 袁如韻 許佩君 許雅萍 莊心儀
張逸琳 張柔佑 張頌婷 詹珈宜 陳佳雯 陳 禹 劉書妤 黃宜嘉 黃承瑩
黃珮淇 黃柔慈 廖英辰 錢佳君



団 長：楊艾琳

高雄出身。曉明女子高校、国立師範大学音楽学部卒業。1981年教育部公費留学試験に合格。アメリカのロチェスター大学イーストマン音楽院にて音楽修士、博士号を取得。帰国後、国立台北師範学院（現在、国立台北教育大学）音楽学部にて教鞭をとる。

これまで、数多くの演奏会に出演。国立合唱団、總統就任式、總統府長寿館演奏会、国慶節第9演奏会のソロ、モーツァルトの戴冠ミサ曲のソロ、ニューヨークのリンカーンセンターで林榮徳作曲「小さな風船の夢の旅」のソロ等。

2001年にナショナルコンサートホール主催の最優秀声楽家に選出される。2002年、クルト・マズア指揮のニューヨークフィルハーモニック台湾公演にて第九のアルトを務める。また国立台湾師範大学、輔仁大学、台北フィルハーモニー合唱団、世紀合唱団、台北YMCA聖楽団、台中聖楽団と共演。ヘンデルの「メサイヤ」、バッハの「スタバート・マーテル」、モーツァルトの「戴冠ミサ曲」、レクイエム、「ミサ曲第12番」、メンデルスゾーンの「エリア」、ヴィヴァルディの「グローリア」、ベートーヴェンの交響曲第9番「合唱付」のソロを務める。

現在、国立台湾師範大学音楽学部学部部长、中華民国声楽家協会理事長、国立合唱团諮問委員及び声楽指導、国家文藝基金会音楽評議委員、国立中正文化センタープログラム評議委員会委員、台北市文化局藝文評議委員、奇美文化基金音楽奨学金評議委員、教育部公費留学試験博士課程藝術組面接委員、教育部公費留学面接委員、小学校課程編集委員、9年一貫教育藝術及人文課程改正委員、台湾音楽コンクール女声ソロ指定曲諮問委員、国立編訳館音楽名詞審議委員会委員、台中市古典音楽ラジオFM97.7「天使の声」DJ、台中聖樂團指揮。



指揮：陳麗芬

曉明女子中学、高校音楽科卒業。在学中、声楽を陳秀蘭、ピアノを虞燕誠、李麗群、劉文菁に師事。特待生試験を経て、国立師範大学音楽学部に入學。声楽を劉塞雲に師事。合唱音楽教育に熱い思いを抱き、アメリカのニューイングランド音楽院に進學。Tamara Brooksに師事し合唱指揮にて修士学位と優秀賞を受賞。その後、ニューヨーク州立大ストーニーブルック校にてTimothy Mountに師事し、合唱指揮にて博士号、及び年間優秀貢献賞を受賞。

2003年に帰国し合唱音楽の推進、人材養成に努める。内閣の文化建設委員会からの招きで、高行健のオペラ「八月雪」の合唱指導を努める。また台湾の作曲家と積極的に協力し、新作や委託作品の発表を行い、2008年許雅民作曲の「黙示録前篇 - 未来の驚くべき世界」の初演とアルバム制作に携わり、2008年最優秀宗教音楽アルバム賞を受賞。合唱音楽教育の分野で大学、中高校の数々のコンクールの審査員、合唱音楽教師研修会&国際台北合唱フェスティバルの講師、2010年3月に行われた香港音楽フェスティバルの合唱審査員等を務める。

2004年7月、台北世紀合唱団の指揮者として、英国ウェールズで行われた「Llangollen International Musical Eisteddfod」国際合唱コンクール「伝統民謡部門」と「民謡編曲部門」にて1位に輝く。2006年、台北県教師合唱団の指揮者としてスペインのCantonigros国際合唱コンクールにて3位。2010年2月、国立合唱団の指揮者として、アメリカ、カナダ巡回演奏。2010年7月、幕声合唱と中国の紹興で行われた第6回世界合唱コンクールの「女声合唱部門」にて金賞受賞。2010年8月、台北世紀合唱団の指揮者として、ドイツのゲルンハウゼンで行われた第一回ヨーロッパの心国際合唱コンクール「世俗歌曲部門」と「民謡部門」銀メダル受賞。2012年に国立合唱団とインドネシアのジャカルタにて演奏。2012年7月、幕声合唱団の指揮者として宝塚国際室内合唱コンクール「ロマン派部門」、「フォークロア部門」にて金賞受賞。

現在、国立合唱団副指揮者、幕声合唱団、台北世紀合唱団、台湾大学EMBA合唱団で指揮者を務め、国立台北教育大学、東呉大学音楽学部で教鞭をとる。2010年に台湾科学技術大学の駐在芸術家に選出される。



ピアノ伴奏：宋婉鈺

台中出身。曉明女子高校、国立師範大学音楽学部卒業、交通大学大学院修了。作曲を主修を蘇淑華、熊澤民、戴維后、及び呉丁連に師事、ピアノを蘇淑華、陳振明、蔡昭慧、李妮妮、及び洪雅菁に師事。積極的に現代作品の発表に関わる。学生の期間に、師範大学、交通大学の多くの作品を発表。また交通大学校歌の合唱編曲の依頼を受け、交通大学「思源頌」CD内に収録されている。作曲のコンクールに多く参加しナショナルコンサートホールで演奏されている。2002年9月に自らの作品「雅」が、アメリカのリンカーンセンターで発表される。2008年、実験合唱団制作のストラビンスキー「婚礼」にピアノ伴奏者として加わる。2001年から台聖樂團、幕声合唱団のピアノ伴奏と専属作曲家を務め、「メサイヤ」の演奏に関わるほか、「祈り」、「天国は近し」、「詩篇55編」などの作品を台中の中興堂等で発表。

＊ 根岸 英一 簡歴 ＊



1935年出生於中國滿州，1958年東京大學應用化學系畢業之後，進入帝人有限公司（日本第一的紡織公司）。1960年獲得傅布萊特獎獎學金，因此留職赴美國賓夕法尼亞大學研究所留學。1963年獲得理學博士。

1966年正式從帝人有限公司離職，並成為美國普渡大學研究員，1968年擔任同所大學助理。1972年擔任美國雪城大學助理教授，1976年成為同所大學副教授。1979年擔任普渡大學教授。1999年擔任普渡大學化學系特聘教授。2010年獲頒諾貝爾化學獎和日本文化勳章。現任日本獨立行政法人科學技術振興機構政策研究主任。

＊ 鈴木 睦 簡歴 ＊



畢業於東京武蔵野音樂大學。鋼琴師事岡見淑子、中根伸也、大園玲子等。格里高利聖歌師事鈴木次男。經常與聲樂家、樂團及合唱團共同演出。現在亦致力於指導後進。

＊ 根岸 英一（ねぎし えいいち） プロフィール ＊

化学者。1935年中国旧満州生まれ。

1958年東京大学工学部応用化学科卒業。同年帝人へ入社。

1960年帝人を休職してフルブライト奨学生としてペンシルベニア大学大学院に留学。

1963年同大学大学院博士課程修了。Ph.D.理学博士。

1966年帝人を退職。パデュー大学ポスドクトラル研究員（H. C.ブラウン教授）。

1968年パデュー大学助手。

1972年シラキュース大学助教授、1976年同大学准教授を経て、1979年パデュー大学へ移籍し教授に就任。1999年同大学化学科H. C.ブラウン特別教授。

2010年ノーベル化学賞、文化勲章勲章・文化功労者を受賞。

2012年パデュー大学名誉博士。

2011年より独立行政法人科学技術振興機構にて総括研究主監。

＊ 鈴木 睦（すずき むつみ） プロフィール ＊

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。ピアノを岡見淑子、中根伸也、大園玲子の諸氏に師事。グレゴリオ聖歌を鈴木次男氏に師事。声楽、器楽、合唱との共演を行う。現在は後進の指導に携わる。

* 古川 精一 簡歴 *



於東京武蔵野音楽大學取得音楽學士及音楽碩士學位。獲得丹麥政府獎學金生，赴哥本哈根皇家音樂學院以及荷蘭阿姆斯特丹韋林克音樂學院繼續深造。

1994年到1998年於德國埃森市歌劇院與1998年到2001年於德國呂貝克市歌劇院擔任契約歌手。在波蘭華沙舉辦的藝術歌曲之夜獲得好評並於波蘭國營電視台轉播。2012年在美國溫泉城市和台灣台北舉辦獨唱會。2013年3月監製台灣紅十字會與羅蘭藝術基金會共同舉辦的「岩手縣大槌鎮、山田鎮（311地震災區）音樂節」得到熱烈迴響。2013年7月與中壢青少年管弦樂團和高雄醫學大學合唱團一起演出「讓愛傳出去」音樂會，並將其內容製作成DVD帶回日本鼓勵災區居民。

曾獲得第二屆東京聲樂大賽歌劇詠歎調組冠軍。現任慶應義塾大學媒體設計研究所研究員、東京二期會會員（東京歌劇促進協會）、岩手縣花卷市Ihatov（理想鄉）大使。

* 古川 精一（ふるかわ せいいち） プロフィール *

バリトン：古川精一武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了、同大学院後期博士課程単位取得。デンマーク政府国費留学生としてコペンハーゲン王立音楽院、オランダ・アムステルダム・スヴェーリンク音楽院にて学ぶ。

ドイツ・エッセン市立歌劇場（1994～98）、リューベック市立歌劇場（1998～2001）と専属契約。欧州各地でリサイタル、コンサートに出演。ワルシャワで行ったリーダーアーベントは高く評価され、ポーランド国営放送にて、ショパンに並ぶポーランドの国民的作曲家モニユシュコの歌曲歌唱が放送された。2012年米国ホットスプリングス市および台湾の台北にてリサイタルを開催。2013年3月には台湾赤十字&ローランド芸術文化振興財団主催による被災地支援演奏会「大槌・山田町ミュージックフェスティバル 2013」を企画運営、出演し好評を得る。2013年7月台湾にて中壢青少年管弦樂團および高雄医学大学合唱団と共演、その映像を東北被災地の仮設住宅へ精神支援として配信するプロジェクトに取り組む。

第2回東京声楽コンクールオペラ・アリア部門第1位。慶應義塾大学大学院後期博士課程および同大学院附属メディアデザイン研究所研究員。二期会会員。岩手県花卷市イーハトーブ大使。

＊ 津軽三味線：平野 緑城 簡歴 ＊



日本千葉縣出生，現居住於福島縣。津軽三味線平野流的嫡派。現任東京淺草花屋敷演藝學校三味線專職講師。10歲時啓蒙於父親・平野鶯聲，開始學習三味線和民謠。之後開始學習津軽三味線，師事女性三味線演奏家工藤菊江、秋田三味線師事淺野梅若、端歌和作曲師事 佐佐木流派・柴田耕。

曾獲得1978年鄉上民謠全國大賽冠軍、日本民謠文化促進協會全國大賽東京都知事獎（縣長獎）。

1979年在台灣台北、台中與海外少女親善使節團合作演出。1980年於全國紅十字大會在皇太子妃殿下（太子妃）前演出。2008年參與世界藝術文化交流會日泰友好紀念演出，2009年九州國立博物館演出。2011年於「平野緑城之世界」活動（兒童癌症治療活動）在皇后陛下（皇后美智子）前演出。

協演人員：平野緑城一家

平野緑里 平野緑園 平野緑英 平野緑壽

＊ 平野 緑城（ひらの りょくじょう） プロフィール ＊

津軽三味線平野流家元。淺草花やしきアクターズスタジオ津軽三味線專科專任講師。十歲より父である平野鶯聲に民謠を師事。後に女流津軽三味線の工藤菊江に弟子入り、また秋田三味線を淺野梅若、端唄・作曲を佐々流柴田耕より指導を受ける。

昭和47年より妹の緑里、一門の「緑の会」と共に、伝統芸能の伝承と子供の情操教育を主眼に置き、後進の指導育成と国内外の公演を行っている。

千葉県出身。福島県在住。

《主な受賞歴》

- ・昭和53年郷上民謠協会全国大会 総合優勝 曲目「津軽じょんから節」
- ・日本民謠文化振興協会全国大会 東京都知事賞受賞 四回

《主な公演歴》

- ・昭和54年 海外少年少女親善使節団 一門で公演（台湾 台北・台中）
- ・昭和55年 全国赤十字大会にて一門で演奏 皇太子妃殿下御鑑賞
- ・平成20年 世界芸術文化交流会 日・タイ友好記念行事「未来への希望」出演
- ・平成21年 九州国立博物館「きゅーはくミュージアムコンサート」主演
- ・平成23年 小児がん征圧キャンペーン「平野緑城の世界」主演 皇后陛下御鑑賞

《今回の共演メンバー》

平野緑城一家：平野緑里 平野緑園 平野緑英 平野緑壽

* 李 遠哲 簡歷 *



1936年出生於新竹。

1959年畢業於國立台灣大學。進入國立清華大學（新竹）原子科學研究所放射化學組碩士班。

1962年赴美國加州大學柏克萊分校就讀化學博士，1965年取得博士學位。

1968年任芝加哥大學化學系及佛蘭克研究所（James Franck Institute）助理教授。

1971年升任芝加哥大學副教授。1973年升任芝加哥大學教授。

1974年返回加州柏克萊分校，就任化學系教授。

1975年任美國人文與科學學院院士（Fellow, American Academy of Arts and Science）

1979年獲選為美國國家科學院院士。

1980年任中國科學院化學研究所名譽研究員。

1986年獲授美國國家科學獎章。獲諾貝爾化學獎，是第一位獲得諾貝爾獎的臺灣人。

1994年回到台灣擔任中央研究院院長。（直到2006年）

2007年被選任為日本學士院客座委員（對國際學術的發達有特別功勞的外國人研究者，李遠哲是到目前為止唯一的一位台灣人日本學士院客座委員）。天主教教宗本篤16世任命李遠哲為教皇廳科學院院士。

2012年接受榮獲巴拿馬頒授「Manuel Amador Guerrero（大十字勳章）」。

現任國際科學理事會會長。

* 李 遠哲 プロフィール *

1936年台灣新竹生まれ。

1959年国立台湾大学化学学部を卒業後、国立清華大学大学院原子科学研究所にて、放射化学を専攻。

1962年カリフォルニア大学バークレー校に入学。1965年博士号を取得。

1968年シカゴ大学化学学部及ジェームス・フランクイン研究所助教授。

1971年シカゴ大学准教授、1973年に同大学教授。

1974年カリフォルニア大学バークレー校化学学部教授。

1975年アメリカ芸術化学アカデミー会員に選出

1979年アメリカ化学アカデミー会員に選出

1986年台湾人として初のノーベル化学賞受賞

1994年台湾の中央研究所院長に就任（- 2006年）

2007年日本学士院客員に選出。ローマ教皇庁科学アカデミー会員に選出。

2012年パナマ政府より第十次勳章授与。

現在、国際化学理事会会長。

＊ 一青 妙 簡歴 ＊



1970年出生於東京。父親為台灣人，母親為日本人，六個月大時舉家移居台灣台北，直至11歲回到東京。除了本業牙科醫師之外，亦身兼舞台劇演員。近年致力於台日交流，同時也從事寫作和演講等，常往返於台灣和日本之間。

著作有散文集《私の箱子》和《ママ、ごはんまだ？》（講談社），在台灣有出版中譯本《我的箱子》和《日本媽媽的臺菜物語》（聯經出版社）。

＊ 一青 妙（ひとと たえ） プロフィール ＊

1970年、東京生まれ。台湾人の父と日本人の母の間に生まれ、11歳まで台北で過ごす。歯科医のかたわら、舞台などを中心に女優業にも取り組む。近年は台日の架け橋となるべく、台湾と日本を行き来する生活を送っている。

著書にエッセイ「私の箱子」「ママ、ごはんまだ？」（ともに講談社）があり、台湾でも「私的箱子」「日本媽媽的臺菜物語」（ともに聯經出版）として翻訳出版されている。

花は咲く (歌詞)

作詞：岩井 俊二
作曲：菅野よう子

真っ白な 雪道に 春風香る
わたしは なつかしい
あの街を 思い出す
叶えたい 夢もあった
変わりたい 自分もいた
今はただ なつかしい
あの人を 思い出す
誰かの歌が聞こえる
誰かを励ましてる
誰かの笑顔が見える
悲しみの向こう側に
花は 花は 花は咲く
いつか生まれる君に
花は 花は 花は咲く
わたしは何を残しただろう
夜空の 向こうの 朝の気配に
わたしは なつかしい
あの日々を 思い出す
傷ついて 傷つけて
報われず 泣いたりして
今はただ 愛おしい
あの人を 思い出す
誰かの想いが見える
誰かと結ばれてる
誰かの未来が見える
悲しみの向こう側に
花は 花は 花は咲く
いつか生まれる君に
花は 花は 花は咲く
わたしは何を残しただろう
花は 花は 花は咲く
いつか生まれる君に
花は 花は 花は咲く
いつか恋する君のために

花兒綻放 (歌詞)

作詞：岩井 俊二
作曲：菅野よう子

站在銀白色的雪道上
嗅到春風的氣息
我回憶起
那條令人懷念的街道
曾經有想要實現的夢想
曾經希望自己有所改變
但如今腦海裡浮現的只有
想念的人
聽到有人在唱歌
鼓勵人心
在悲傷的彼岸
笑容依在
花兒 花兒 花兒綻放
為即將來到這世上的你綻放
花兒 花兒 花兒綻放
我還遺留下些什麼呢
在夜空的彼岸
充滿著晝日的氣息
我回憶起
那些令人懷念的日子
曾經傷痕累累
總是事與願違
卻只能哭泣
但如今腦海裡浮現的只有
心愛的人
看見希望
期待邂逅
看見未來
在悲傷的彼岸
笑容依在
*花兒 花兒 花兒綻放
為即將來到這世上的你綻放
花兒 花兒 花兒綻放
我還擁有些什麼呢*
(*重複*)
花兒 花兒 花兒綻放
為即將來到這世上的你綻放
花兒 花兒 花兒綻放
為即將遇見戀情的你綻放

望春風 (歌詞)

作詞：李臨秋
作曲：鄧雨賢

獨夜無伴守燈下 春風對面吹
十七八歲未出嫁 遇到少年家
果然標緻面肉白 誰家人子弟
想要問伊驚歹勢 心內彈琵琶



臺南都會博物館園區奇美館

一座屬於大眾的博物館

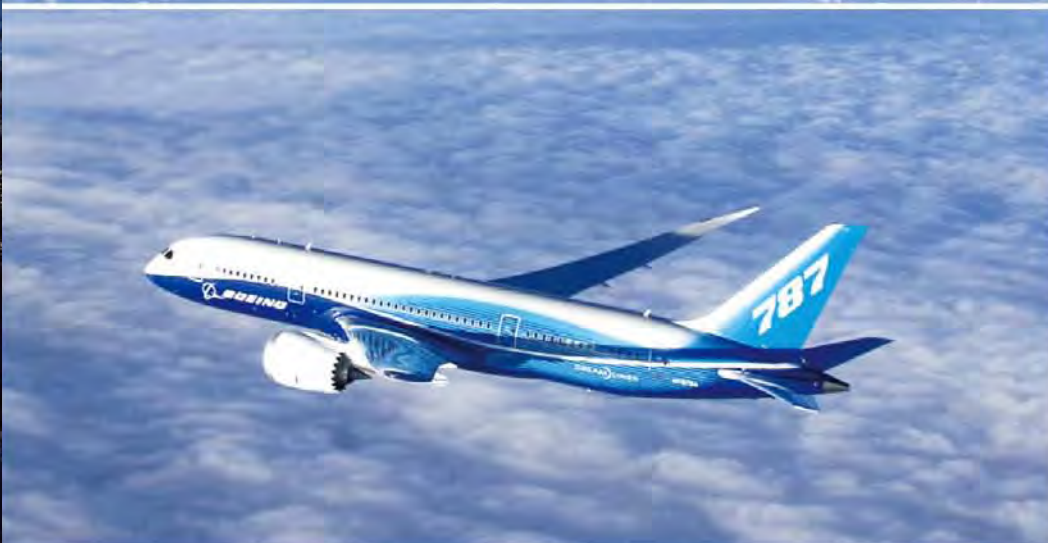
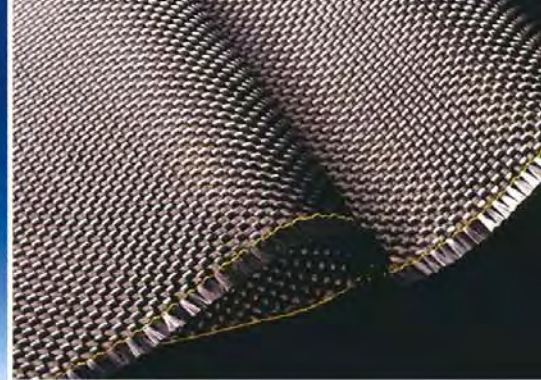
2012年，奇美集團集眾人之力、捐建了一座位於臺南都會公園內的博物館建築物

2013年6月18日，奇美博物館基金會取得了「臺南都會公園暨博物館園區」經營權
座落於博物館主體公園、命名為「臺南都會博物館園區奇美館」即將於2014年秋季榮耀誕生
並將具體落實「為大眾存在」的精神，與世人分享

Tainan Metropolitan Museum Park—Chi Mei Complex ---A Museum for All

In 2012, the Chi Mei Group donated a building within the area of Tainan Metropolitan Park to Tainan City government. Chi Mei Museum Foundation obtained the operation right of "Tainan Metropolitan Park and Museum Campus" on June 18th, 2013. The Museum is now located in the Park entitled "Tainan Metropolitan Museum Park—Chi Mei Complex" and is expected to re-open in the autumn, 2014. The exhibition plans to display four major categories: arts, history, anthropology, and science and tries its best to keep up the tradition of free entrance, hoping to achieve Mr. Shi's ideal of a museum for the public.





'TORAY'

Innovation by Chemistry

台北東麗國際股份有限公司（原名東馨股份有限公司），主要事業由纖維、複合材料、塑膠、膠膜、電子情報材料、工程等6大事業體構成，主力產品始於紡織纖維製造，目前則轉型為以高科技產品為導向，如碳纖維，耐熱高性能樹脂，PET膠膜，彩色濾光片，電子材料以及TFT-LCD等相關產品。

<http://www.toray.com.tw>

台北東麗國際股份有限公司（日本東麗集團100%持股）
台北市中山區南京東路二段123號新光人壽大樓6樓



賓至如歸的全心服務
心の行き届いたサービス

親切真誠的款待
 親切で心のこもったおもてなし
 精緻的美饌佳餚
 豪華で美味しい料理
 舒適、優雅的個人空間
 快適、優雅な個人空間
 周延的會議空間
 最新設備完備の会議場



康華大飯店
Golden China Hotel

台北市松江路306號
 (MRT行天宮站4號出口)

二つの祖国を生きた

台湾少年工

石川公弘

石川公弘（いしかわ・きみひろ）昭和9年生れ。昭和18年小学校長から海軍工廠寄宿舎監に転じた父と大和へ。大和市議会議員を28年務める。市議会議員時代に元台湾少年工と再会。台湾高座会留日50年、60年、70年歓迎実行委員長。高座日台交流の会長。日本が台湾の公使館理事ほか。

大戦末期、労働力不足を補うため、八四〇〇人余の台湾の少年たちが志願して日本本土へ渡ったことを知る人は少ない――。平均一四、五歳の彼らは、全国の航空機工場に派遣され、海軍機の製造と整備に従事した。その高い技術と仕事への忠誠心は各地で称賛され、この年ごろの日本人としては誰よりも勇敢に戦った。終戦を境に中華民國の国民となった彼らを待っていたのは、厳しい戒厳令下の台湾だった。本書は、二つの祖国の最も困難な時代を生き抜いた台湾少年工たちの苦闘の記録である。

李登輝氏推薦！

まだ幼ささえ残る台湾の少年たちが、日本本土の寒さに耐え、戦時下の食糧不足に耐え、航空機製造という敵国の主要な爆撃対象となった高座海軍工廠などで、恐怖に耐えつつ極めて滅亡に勇敢に戦った……本書は、二つの祖国の最も困難な時代を生きた、しかも立派に生き抜いた者たちの証言録である。



私は台湾人の偉大な記録として、この事実を多くの日本人に知ってもらいたい。



四六判並製232頁／定価1680円（税込）

ありがとう台湾・がんばれ東日本
チャリティー演奏会のご盛会を
お祈り申し上げます

祝

台北駐日経済文化代表處

代表 沈 斯 淳

〒108 - 0071

東京都港区白金台5 - 20 - 2

電話 (03) 3280 - 7811

日本



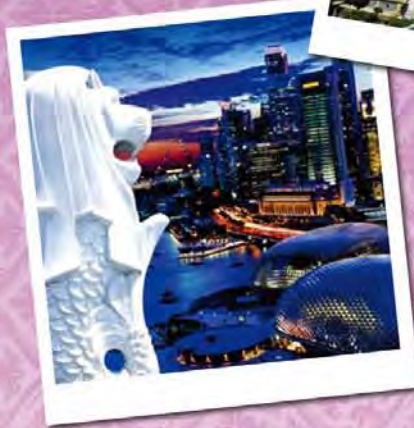
Okinawa 沖繩
北海道 Hokkaido
Tokyo 東京
關西 Kansai



東南亞



Bali 峇里島
吳哥窟 Angkor
Thailand 泰國
新加坡 Singapore



もっと世界を楽しもう

H.I.S.
Love, Peace, TRAVEL

H.I.S(台灣)三賢綜合旅行社 股份有限公司

台北市南京東路二段 69 號 8 樓

客服信箱: service@his-tw.com.tw

聯絡電話: (02) 2521-2929

營業時間: 08:30 - 18:00

● 竭誠歡迎來電洽詢索取相關行程



日本高座日台交流の会

〒242-0011 神奈川県大和市深見3919番地8 橋本ビル2階
歓迎大会事務局 電話 046-264-5300 FAX 046-264-6575
URL <http://www.jt70.info>

台灣高座台日交流協會

11165 台北市士林區延平北路五段17號1樓
電話 02-2816-6603 FAX 02-2816-9226

